

第5章 実態調査の回答集計

1. 教育委員会公立図書館所管課主催の研修

● 研修の主催有無

	都道府県 (N=47)	政令市・中核市 (N=73)	その他市区町村 (N=1173)
実施している	15 31.9%	20 27.4%	104 8.9%
実施していない	32 68.1%	53 72.6%	1027 87.6%
無回答	0	0	42 3.6%

● 研修を主催していない理由(複数回答可)

	都道府県 (N=32)	政令市・中核市 (N=53)	その他市区町村 (N=1027)
研修よりも他の業務の方が優先度が高い	1 3.1%	6 11.3%	296 28.8%
どのような内容を実施すればよいか分からない	1 3.1%	0	149 14.5%
予算が足りない	0	0	165 16.1%
適切な講師が見当たらない	0	0	106 10.3%
公立図書館が主催している	29 90.6%	26 49.1%	244 23.8%
その他	4 12.5%	26 49.1%	467 45.5%

その他であった回答からの抜粋

- 県立図書館や主催する研修に参加している
- 市区町村立中央図書館が主催する研修に参加している
- 指定管理者や業務委託先業者が実施している
- 国や日本図書館協会等の他団体が実施する研修へ派遣している
- 常駐や専任の職員等の研修対象者が限られている

● 研修内容(複数回答可)

	都道府県 (N=15)			政令市・中核市 (N=20)			その他市区町村 (N=104)		
	A	B	C	A	B	C	A	B	C
図書館政策の動向と図書館経営	3 20.0%	4 26.7%	2 13.3%	9 45.0%	7 35.0%	7 35.0%	11 10.6%	9 8.7%	11 10.6%
図書館サービス計画の立案と策定	1 6.7%	2 13.3%	1 6.7%	4 20.0%	3 15.0%	3 15.0%	6 5.8%	5 4.8%	6 5.8%
図書館運営の評価と指標	0	0	0	4 20.0%	3 15.0%	2 10.0%	4 3.8%	3 2.9%	1 1.0%
レファレンスツール	3 20.0%	2 13.3%	2 13.3%	11 55.0%	4 20.0%	8 40.0%	20 19.1%	9 8.7%	13 12.5%
コレクションづくり	3 20.0%	2 13.3%	2 13.3%	6 30.0%	3 15.0%	3 15.0%	6 5.8%	5 4.8%	4 3.8%
図書館の防災対応、災害時の行動	1 6.7%	1 6.7%	1 6.7%	12 60.0%	11 55.0%	12 60.0%	39 37.5%	36 34.6%	37 35.6%
子供の読書活動の推進	12 80.0%	9 60.0%	0	12 60.0%	5 25.0%	0	44 42.3%	19 18.3%	0
デジタル社会への対応	2 13.3%	1 6.7%	2 13.3%	8 40.0%	4 20.0%	6 30.0%	20 19.2%	15 14.4%	19 18.3%

障害者サービス (子供を含む)	5 33.3%	4 26.7%	5 33.3%	12 60.0%	6 30.0%	10 50.0%	23 22.1%	15 14.4%	20 19.2%
その他	5 33.3%	5 33.3%	4 26.7%	9 45.0%	6 30.0%	7 35.0%	29 27.9%	17 16.3%	22 21.2%

※A:司書・司書補、B:管理職、C:その他職員

● デジタル社会への対応に係る研修の実施状況

➤ 研修対象(複数回答可)

	都道府県 (N=2)	政令市・中核市 (N=8)	その他市区町村 (N=21)
自地方公共団体設置の公立図書館職員	2 100%	8 100%	21 100%
域内市区町村設置の公立図書館職員 (都道府県のみ)	2 100%	-	-
その他	1 50.0%	0	1 4.8%

➤ 研修回数

	都道府県			政令市・中核市			その他市区町村		
	A (N=2)	B (N=1)	C (N=2)	A (N=8)	B (N=4)	C (N=6)	A (N=20)	B (N=15)	C (N=19)
1回	1 50.0%	1 100%	1 50.0%	5 62.5%	3 75.0%	4 66.7%	13 65.0%	14 93.3%	16 84.2%
2回以上	1 50.0%	0	1 50.0%	3 37.5%	1 25.0%	2 33.3%	7 35.0%	1 6.7%	3 15.8%

※A:司書・司書補、B:管理職、C:その他職員

➤ 研修回数への考え

	都道府県			政令市・中核市			その他市区町村		
	A (N=2)	B (N=1)	C (N=2)	A (N=8)	B (N=4)	C (N=6)	A (N=20)	B (N=15)	C (N=19)
十分だと思う	0	0	0	3 37.5%	2 50.0%	3 50.0%	3 15.0%	3 20.0%	4 21.1%
足りないと思う	2 100%	1 100%	2 100%	2 25.0%	0	2 33.3%	7 35.0%	4 26.7%	3 15.8%
どちらとも言えない	0	0	0	3 37.5%	2 50.0%	1 16.7%	10 50.0%	8 53.3%	10 52.6%
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	2 10.5%

※A:司書・司書補、B:管理職、C:その他職員

➤ 研修形態(複数回答可)

	都道府県			政令市・中核市			その他市区町村		
	A (N=2)	B (N=1)	C (N=2)	A (N=8)	B (N=4)	C (N=6)	A (N=20)	B (N=15)	C (N=19)
対面での、講義・座学	2 100%	1 100%	2 100%	8 100%	4 100%	6 100%	19 95.0%	13 86.7%	15 78.9%
対面での、実践を想定したワークショップ	1 50.0%	1 100%	1 50.0%	2 25.0%	0	1 16.7%	3 15.0%	0	3 15.8%
オンラインでの、講義・座学	0	0	0	3 37.5%	1 25.0%	1 16.7%	4 20.0%	3 20.0%	3 15.8%

オンラインでの、実践を想定したワークショップ	0	0	0	1 12.5%	0	0	0	0	0
オンデマンド講義の配信	0	0	0	2 25.0%	1 25.0%	1 16.7%	2 10.0%	2 13.3%	2 10.5%
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※A:司書・司書補、B:管理職、C:その他職員

➤ 具体的内容(複数回答可)

	都道府県			政令市・中核市			その他市区町村		
	A (N=2)	B (N=1)	C (N=2)	A (N=8)	B (N=4)	C (N=6)	A (N=20)	B (N=15)	C (N=19)
デジタル社会における図書館と図書館職員のあり方	0	0	0	1 12.5%	1 25.0%	1 16.7%	4 20.0%	2 13.3%	2 10.5%
デジタル社会における図書館システムの機能や要件	1 50.0%	0	0	3 37.5%	2 50.0%	0	1 5.0%	0	0
デジタルを活用した図書館サービス	1 50.0%	0	1 50.0%	4 50.0%	2 50.0%	2 33.3%	12 60.0%	5 33.3%	9 47.4%
電子書籍・電子図書館	0	0	0	6 75.0%	4 100%	5 83.3%	7 35.0%	4 26.7%	6 31.6%
資料のデジタル化の基礎、実務上の注意点	1 50.0%	1 100%	1 50.0%	2 25.0%	2 50.0%	2 33.3%	3 15.0%	1 6.7%	2 10.5%
オンラインデータベースの利用	0	0	0	6 75.0%	2 50.0%	5 83.3%	1 5.0%	0	1 5.3%
その他	0	0	0	2 25.0%	1 25.0%	2 33.3%	5 25.0%	4 26.7%	4 21.1%

※A:司書・司書補、B:管理職、C:その他職員

➤ 実施に際して感じている課題(複数回答可)

	都道府県 (N=2)	政令市・中核市 (N=8)	その他市区町村 (N=21)
基礎的な内容のインプットに留まり、実践的な研修ができていない	0	3 37.5%	12 57.1%
研修の企画者等がデジタル社会への対応に関して十分に理解していない	1 50.0%	1 12.5%	3 14.3%
研修参加者のデジタル社会へ対応への理解度にばらつきがある	2 100%	7 87.5%	16 76.2%
その他	0	0	0
課題は感じていない	0	0	1 4.8%

➤ 実施していない理由(複数回答可)

	都道府県 (N=13)	政令市・中核市 (N=12)	その他市区町村 (N=83)
公立図書館におけるICT環境の整備等デジタル社会への対応がまだできていない	0	2 16.7%	41 49.4%
上記内容に関する研修よりも他内容の研修実施の方が優先度が高い	5 38.5%	7 58.3%	35 42.2%
上記内容に関する研修としてどのような内容を実施すればよいか分からない	4 30.8%	2 16.7%	17 20.5%

上記内容に関する研修を実施するための予算が足りない	0	2 16.7%	10 12.0%
上記内容に関する研修を実施するための適切な講師が見つからない	2 15.4%	2 16.7%	5 6.0%
上記内容に関する研修は公立図書館が主催している	5 38.5%	0	4 4.8%
その他	1 7.7%	2 16.7%	12 14.5%

➤ 今後の実施意向

	都道府県 (N=13)	政令市・中核市 (N=12)	その他市区町村 (N=83)
実施する予定であり、具体的な内容の検討中	2 15.4%	0	2 2.4%
実施する予定であり、内容は未定	0	0	3 3.6%
実施する予定はないが、今後検討したい	6 46.2%	7 58.3%	64 77.1%
実施する予定はなく、今後検討しない	5 38.5%	3 25.0%	11 13.3%
無回答	0	2 16.7%	3 3.6%

● 障害者サービスに係る研修の実施状況

➤ 研修対象(複数回答可)

	都道府県 (N=6)	政令市・中核市 (N=12)	その他市区町村 (N=24)
自地方公共団体設置の公立図書館職員	3 50.0%	12 100%	23 95.8%
域内市区町村設置の公立図書館職員 (都道府県のみ)	5 83.3%	-	-
その他	2 33.3%	2 16.7%	3 12.5%

➤ 研修回数

	都道府県			政令市・中核市			その他市区町村		
	A (N=5)	B (N=4)	C (N=5)	A (N=12)	B (N=6)	C (N=10)	A (N=23)	B (N=15)	C (N=20)
1回	2 40.0%	2 50.0%	1 20.0%	9 75.0%	5 83.3%	8 80.0%	18 78.3%	12 80.0%	14 70.0%
2回以上	3 60.0%	2 50.0%	4 80.0%	3 25.0%	1 16.7%	2 20.0%	5 21.7%	3 20.0%	6 30.0%

※A:司書・司書補、B:管理職、C:その他職員

➤ 研修回数への考え

	都道府県			政令市・中核市			その他市区町村		
	A (N=5)	B (N=4)	C (N=5)	A (N=12)	B (N=6)	C (N=10)	A (N=23)	B (N=15)	C (N=20)
十分だと思う	2 40.0%	2 50.0%	3 60.0%	6 50.0%	4 66.7%	6 60.0%	3 13.0%	1 6.7%	3 15.0%
足りないと思う	1 20.0%	1 25.0%	0	0	0	0	9 39.1%	6 40.0%	7 35.0%
どちらとも言えない	2 40.0%	1 25.0%	2 40.0%	6 50.0%	2 33.3%	4 40.0%	11 47.8%	8 53.3%	10 55.0%

※A:司書・司書補、B:管理職、C:その他職員

➤ 研修形態(複数回答可)

	都道府県			政令市・中核市			その他市区町村		
	A (N=5)	B (N=4)	C (N=5)	A (N=12)	B (N=6)	C (N=10)	A (N=23)	B (N=15)	C (N=20)
対面での、講義・座学	4 80.0%	3 75.0%	4 80.0%	11 91.7%	5 83.3%	9 90.0%	18 78.3%	10 66.7%	15 75.0%
対面での、実践を想定したワークショップ	2 40.0%	1 25.0%	2 40.0%	4 33.3%	2 33.3%	3 30.0%	6 26.1%	3 20.0%	4 20.0%
オンラインでの、講義・座学	4 80.0%	4 100%	3 60.0%	1 8.3%	1 16.7%	0	6 26.1%	4 26.7%	2 10.0%
オンラインでの、実践を想定したワークショップ	1 20.0%	1 25.0%	1 20.0%	0	0	0	0	0	0
オンデマンド講義の配信	1 20.0%	1 25.0%	1 20.0%	1 8.3%	1 16.7%	0	3 13.0%	2 13.3%	2 10.0%
その他	0	0	1 20.0%	0	0	0	0	0	0

※A:司書・司書補、B:管理職、C:その他職員

➤ 具体的内容(複数回答可)

	都道府県			政令市・中核市			その他市区町村		
	A (N=5)	B (N=4)	C (N=5)	A (N=12)	B (N=6)	C (N=10)	A (N=23)	B (N=15)	C (N=20)
読書バリアフリー法	5 100%	4 100%	5 100%	7 58.3%	3 50.0%	5 50.0%	10 43.5%	8 53.3%	8 40.0%
障害者サービスの基本理念	3 60.0%	2 50.0%	3 60.0%	10 83.3%	5 83.3%	7 70.0%	13 56.5%	9 60.0%	10 50.0%
障害者サービス用資料の特徴、入手方法	4 80.0%	3 75.0%	3 60.0%	7 58.3%	3 50.0%	7 70.0%	7 30.4%	3 20.0%	5 25.0%
障害者向け機器	3 60.0%	2 50.0%	3 60.0%	7 58.3%	3 50.0%	6 60.0%	8 34.8%	5 33.3%	7 35.0%
点訳や音訳、アクセシブルな電子データの製作方法	0	0	0	2 16.7%	1 16.7%	2 20.0%	2 8.7%	1 6.7%	0
サピエ図書館や国立国会図書館視覚障害者等用データ送信サービスの活用	3 60.0%	2 50.0%	3 60.0%	6 50.0%	2 33.3%	4 40.0%	6 26.1%	5 33.3%	6 30.0%
障害がある利用者への実際のサービス提供、職員の役割	2 40.0%	2 50.0%	3 60.0%	9 75.0%	4 66.7%	8 80.0%	18 78.3%	10 66.7%	15 75.0%
その他	0	0	0	2 16.7%	2 33.3%	2 20.0%	3 13.0%	3 20.0%	3 15.0%

※A:司書・司書補、B:管理職、C:その他職員

➤ 実施に際して感じている課題(複数回答可)

	都道府県 (N=6)	政令市・中核市 (N=12)	その他市区町村 (N=24)
基礎的な内容のインプットに留まり、実践的な研修ができていない	5 83.3%	8 66.7%	17 70.8%
研修の企画者等が障害者サービスに関して十分に理解していない	0	1 8.3%	2 8.3%

研修参加者の障害者サービスへの理解度にばらつきがある	5 83.3%	8 66.7%	9 37.5%
その他	1 16.7%	0	3 12.5%
課題は感じていない	0	2 16.7%	1 4.0%

➤ 実施していない理由(複数回答可)

	都道府県 (N=9)	政令市・中核市 (N=8)	その他市区町村 (N=79)
上記内容に関する研修よりも他内容の研修実施の方が優先度が高い	2 22.2%	4 50.0%	33 41.3%
上記内容に関する研修としてどのような内容を実施すればよいか分からない	1 11.1%	2 25.0%	23 28.8%
上記内容に関する研修を実施するための予算が足りない	0	2 25.0%	18 22.5%
上記内容に関する研修を実施するための適切な講師が見つからない	1 11.1%	2 25.0%	12 15.0%
上記内容に関する研修は公立図書館が主催している	3 33.3%	0	6 7.5%
その他	4 44.4%	2 25.0%	22 27.5%

➤ 今後の実施意向

	都道府県 (N=9)	政令市・中核市 (N=8)	その他市区町村 (N=79)
実施する予定であり、具体的な内容の検討中	1 11.1%	0	2 2.5%
実施する予定であり、内容は未定	1 11.1%	0	5 6.3%
実施する予定はないが、今後検討したい	2 22.2%	5 62.5%	50 62.5%
実施する予定はなく、今後検討しない	5 55.6%	2 25.0%	19 23.8%
無回答	0	1 12.5%	4 5.0%

2. 公立図書館が主催する研修

● 研修の主催有無

	都道府県 (N=57)	政令市・中核市 (N=527)	その他市区町村 (N=1173)
実施している	52 91.2%	213 40.4%	681 33.7%
実施していない	5 8.8%	314 59.6%	1326 65.6%
無回答	0	0	15 0.7%

● 研修を主催していない理由(複数回答可)

	都道府県 (N=5)	政令市・中核市 (N=314)	その他市区町村 (N=1326)
研修よりも優先度の高い事項がある	0	31 9.9%	328 24.7%

どのような内容を実施すればよいか分からない	0	12 3.8%	160 12.1%
研修を実施するための予算が足りない	0	13 4.1%	216 16.3%
研修を実施するための適切な講師が見つからない	0	8 2.5%	127 9.6%
研修は教育委員会等が主催している	0	64 20.4%	120 9.0%
その他	5 100%	218 69.4%	804 60.6%

● 研修内容(複数回答可)

	都道府県 (N=52)			政令市・中核市 (N=213)			その他市区町村 (N=681)		
	A	B	C	A	B	C	A	B	C
図書館政策の 動向と図書館 経営	23 44.2%	26 50.0%	21 40.4%	37 17.4%	40 18.8%	26 12.2%	65 9.5%	102 15.0%	35 5.1%
図書館サービ ス計画の策定 方法	4 7.7%	4 7.7%	4 7.7%	16 7.5%	16 7.5%	7 3.3%	46 6.8%	72 10.6%	29 4.3%
自図書館のサ ービス計画や 方針、蔵書計 画	13 25.0%	12 23.1%	12 23.1%	64 30.0%	54 25.4%	45 21.1%	155 22.8%	105 15.4%	106 15.6%
図書館運営の 評価と指標	5 9.6%	4 7.7%	5 9.6%	35 16.4%	34 16.0%	17 8.0%	41 6.0%	65 9.5%	30 4.4%
レファレンスツ ール(評価・イ ンタビュー方 法等)	32 61.5%	20 38.5%	27 51.9%	106 49.8%	49 23.0%	66 31.0%	243 35.7%	114 16.7%	185 27.2%
コレクションづく り(考え方・実 践方法等)	22 42.3%	14 26.9%	17 32.7%	72 33.8%	35 16.4%	35 16.4%	137 20.1%	72 10.6%	93 13.7%
図書館の防災 対応、災害時 の行動	10 19.2%	10 19.2%	10 19.2%	154 72.3%	123 57.7%	121 56.8%	376 55.2%	293 43.0%	332 48.8%
子供の読書活 動推進	34 65.4%	24 46.2%	29 55.8%	121 56.8%	46 21.6%	60 28.2%	332 48.8%	157 23.1%	230 33.8%
ICTを活用し たサービスの 提供等、デジ タル社会への 対応	25 48.1%	21 40.4%	23 44.2%	71 33.3%	49 23.0%	55 25.8%	132 19.4%	107 15.7%	104 15.3%
障害者サービ ス(子供を含 む)にかかる研 修	30 57.7%	24 46.2%	26 50.0%	92 43.2%	55 25.8%	67 31.5%	210 30.8%	145 21.3%	170 25.0%
その他	30 57.7%	26 50.0%	28 53.8%	102 47.9%	72 33.8%	72 32.8%	219 32.2%	139 20.4%	182 26.7%

※A:司書・司書補、B:管理職、C:その他職員

● デジタル社会への対応に係る研修の実施状況

➤ 研修回数

	都道府県			政令市・中核市			その他市区町村		
	A (N=25)	B (N=21)	C (N=23)	A N=71	B (N=49)	C (N=55)	A (N=132)	B (N=107)	C (N=104)
1回	12 48.0%	10 47.6%	10 43.5%	30 42.3%	20 40.8%	17 30.9%	71 53.8%	74 69.2%	74 71.2%
2回以上	13 52.0%	11 52.7%	13 56.5%	41 57.7%	29 59.2%	38 69.1%	61 46.2%	33 30.8%	30 28.8%

※A:司書・司書補、B:管理職、C:その他職員

➤ 研修回数への考え

	都道府県			政令市・中核市			その他市区町村		
	A (N=25)	B (N=21)	C (N=23)	A N=71	B (N=49)	C (N=55)	A (N=132)	B (N=107)	C (N=104)
十分だと思う	4 16.0%	4 19.0%	4 17.4%	38 53.5%	25 51.0%	37 67.3%	31 23.5%	22 20.6%	23 22.1%
足りないと思う	7 28.0%	4 19.0%	7 30.4%	14 19.7%	12 24.5%	11 20.0%	51 38.6%	42 39.3%	33 31.7%
どちらとも言えない	14 56.0%	13 61.9%	12 52.2%	18 25.4%	11 22.4%	5 9.1%	49 37.1%	43 40.2%	43 41.3%
無回答	0	0	0	1 1.4%	1 2.0%	2 3.6%	1 0.1%	0	5 4.7%

※A:司書・司書補、B:管理職、C:その他職員

➤ 研修形態(複数回答可)

	都道府県			政令市・中核市			その他市区町村		
	A (N=25)	B (N=21)	C (N=23)	A N=71	B (N=49)	C (N=55)	A (N=132)	B (N=107)	C (N=104)
対面での、講義・座学	19 76.0%	17 81.0%	18 78.3%	52 73.2%	38 77.6%	47 85.5%	62 47.0%	62 57.9%	50 49.0%
対面での、実践を想定したワークショップ	7 28.0%	7 33.3%	7 30.4%	5 7.0%	2 4.1%	3 5.5%	34 25.8%	18 17.8%	28 26.9%
オンラインでの、講義・座学	17 68.0%	14 66.7%	16 69.6%	32 45.1%	30 61.2%	6 10.9%	53 40.2%	39 36.4%	33 31.7%
オンラインでの、実践を想定したワークショップ	2 8.0%	2 9.5%	2 8.7%	1 1.4%	0	0	10 7.8%	10 9.3%	4 3.8%
オンデマンド講義の配信	8 32.0%	8 38.1%	8 34.8%	47 66.2%	33 67.3%	13 23.6%	20 15.2%	15 14.0%	12 11.5%
その他	1 4.0%	1 4.8%	1 4.3%	0	0	0	2 1.5%	1 0.9%	1 1.0%

※A:司書・司書補、B:管理職、C:その他職員

➤ 具体的な内容・対象毎(複数回答可)

	都道府県			政令市・中核市			その他市区町村		
	A (N=25)	B (N=21)	C (N=23)	A N=71	B (N=49)	C (N=55)	A (N=132)	B (N=107)	C (N=104)
デジタル社会における図書館と図書館職員のあり方	10 40.0%	10 47.6%	10 43.5%	3 4.2%	4 8.2%	4 7.3%	19 14.4%	28 26.2%	5 4.8%
デジタル社会における図書館システムの機能や要件	4 16.0%	3 14.3%	4 17.4%	39 54.9%	29 59.2%	39 70.9%	16 12.1%	25 23.4%	12 11.5%
デジタルを活用した図書館サービス	14 56.0%	11 52.4%	13 56.5%	43 60.6%	37 75.5%	36 65.5%	57 43.2%	43 40.2%	35 33.7%
電子書籍・電子図書館	11 44.0%	11 52.4%	11 47.8%	40 56.3%	36 73.5%	36 65.5%	75 56.8%	63 58.9%	57 54.8%
資料のデジタル化の基礎、実務上の注意点	9 36.0%	8 38.1%	7 30.4%	25 35.2%	25 51.0%	24 43.6%	19 14.4%	12 11.2%	6 5.8%
オンラインデータベースの利用	6 24.0%	5 23.8%	7 30.4%	44 62.0%	30 61.2%	40 72.7%	46 34.8%	28 26.2%	28 26.9%
その他	4 16.0%	4 19.0%	3 13.0%	35 49.3%	30 61.2%	26 47.3%	5 3.8%	4 3.7%	3 2.9%

※A:司書・司書補、B:管理職、C:その他職員

➤ 具体的な内容・職員以外毎(複数回答可)

都道府県 (N=25)	自図書館職員	域内都道府県立図書館職員	域内市区町村立図書館職員	司書教諭	学校司書	教員	幼稚園教諭	保育士
デジタル社会における図書館と図書館職員のあり方	9 36.0%	5 20.0%	9 36.0%	2 8.0%	3 12.0%	2 8.0%	2 8.0%	2 8.0%
デジタル社会における図書館システムの機能や要件	4 16.0%	1 4.0%	3 12.0%	1 4.0%	1 4.0%	1 4.0%	0	0
デジタルを活用した図書館サービス	13 52.0%	7 28.0%	11 44.0%	5 20.0%	5 20.0%	6 24.0%	2 8.0%	0
電子書籍・電子図書館	10 40.0%	4 16.0%	11 44.0%	4 16.0%	5 20.0%	4 16.0%	1 4.0%	1 4.0%
資料のデジタル化の基礎、実務上の注意点	10 40.0%	3 12.0%	8 32.0%	1 4.0%	1 4.0%	1 4.0%	0	0
オンラインデータベースの利用	6 24.0%	4 16.0%	6 24.0%	3 12.0%	3 12.0%	2 8.0%	0	0
その他	3 12.0%	1 4.0%	3 12.0%	0	0	0	0	0

政令市・中核市 (N=73)	自図書館 職員	域内市区町村 立図書館職員	司書教諭	学校司書	教員	幼稚園教諭	保育士
デジタル社会における図書館と図書館職員のあり方	4 5.5%	2 2.7%	0	0	0	0	0
デジタル社会における図書館システムの機能や要件	40 54.8%	0	0	0	0	0	0
デジタルを活用した図書館サービス	41 56.2%	5 6.8%	0	0	0	0	0
電子書籍・電子図書館	38 52.1%	3 4.1%	0	1 1.4%	0	0	0
資料のデジタル化の基礎、実務上の注意点	26 35.6%	0	0	0	0	0	0
オンラインデータベースの利用	44 60.3%	3 4.1%	0	0	0	0	0
その他	27 37.0%	1 1.4%	0	0	1 1.4%	0	0

※A: 司書・司書補、B: 管理職、C: その他職員

その他市区町村 (N=151)	自図書館 職員	域内市区町村 立図書館職員	司書教諭	学校司書	教員	幼稚園教諭	保育士
デジタル社会における図書館と図書館職員のあり方	31 20.5%	1 0.7%	1 0.7%	6 4.0%	5 3.3%	0	0
デジタル社会における図書館システムの機能や要件	23 15.2%	6 4.0%	0	5 3.3%	5 3.3%	0	0
デジタルを活用した図書館サービス	59 39.1%	13 8.6%	1 0.7%	1 0.7%	0	0	0
電子書籍・電子図書館	83 55.0%	8 5.3%	1 0.7%	4 2.6%	4 2.6%	0	0
資料のデジタル化の基礎、実務上の注意点	21 13.9%	0	1 0.7%	6 4.0%	5 3.3%	0	0
オンラインデータベースの利用	46 30.5%	7 4.6%	1 0.7%	2 1.3%	0	0	0
その他	6 4.0%	0	0	0	0	0	0

※A: 司書・司書補、B: 管理職、C: その他職員

➤ 実施に際して感じている課題(複数回答可)

	都道府県 (N=25)	政令市・中核市 (N=73)	その他市区町村 (N=151)
基礎的な内容のインプットに留まり実践的な研修ができていない	8 32.0%	15 20.5%	74 49.0%
研修の企画者等がデジタル社会への対応に関して十分に理解していない	6 24.0%	6 8.2%	15 9.9%
研修参加者のデジタル社会へ対応への理解度にばらつきがある	16 64.0%	62 84.9%	83 55.0%
その他	5 20.0%	1 1.4%	18 11.9%
課題は感じていない	3 12.0%	4 5.5%	15 9.9%

➤ 実施していない理由

	都道府県 (N=27)	政令市・中核市 (N=140)	その他市区町村 (N=530)
公立図書館におけるICT環境の整備等 デジタル社会への対応がまだできていない	9 33.3%	28 20.0%	270 50.9%
上記内容に関する研修よりも他内容の研 修実施の方が優先度が高い	12 44.4%	54 38.6%	193 36.4%
上記内容に関する研修としてどのような内 容を実施すればよいか分からない	6 22.2%	29 20.7%	129 24.3%
上記内容に関する研修を実施するための 予算が足りない	1 3.7%	2 1.4%	66 12.5%
上記内容に関する研修を実施するための 適切な講師が見つからない	6 22.2%	12 8.6%	78 14.7%
上記内容に関する研修は公立図書館が主 催している	0	13 9.3%	14 2.6%
その他	8 29.6%	39 27.9%	80 15.1%

➤ 今後の実施意向

	都道府県 (N=27)	政令市・中核市 (N=140)	その他市区町村 (N=530)
実施する予定であり、具体的な内容の検 討中	5 18.5%	2 1.4%	11 2.1%
実施する予定であり、内容は未定	2 7.4%	15 10.7%	45 8.5%
実施する予定はないが、今後検討したい	15 55.6%	86 61.4%	362 68.3%
実施する予定はなく、今後検討しない	2 7.4%	33 23.6%	91 17.2%
無回答	3 11.1%	4 2.9%	21 4.0%

● 障害者サービスに係る研修の実施状況

➤ 研修回数

	都道府県			政令市・中核市			その他市区町村		
	A N=30	B (N=24)	C (N=26)	A N=30	B (N=24)	C (N=26)	A N=30	B (N=24)	C (N=26)
1回	15 50.0%	10 41.7%	11 42.3%	70 76.1%	46 83.6%	55 82.1%	159 75.7%	112 77.2%	124 72.9%
2回以上	15 50.0%	14 58.3%	15 57.7%	22 23.9%	9 16.4%	12 17.9%	51 24.3%	33 22.8%	46 27.1%

※A: 司書・司書補、B: 管理職、C: その他職員

➤ 研修回数への考え

	都道府県			政令市・中核市			その他市区町村		
	A N=30	B (N=24)	C (N=26)	A N=92	B (N=55)	C (N=67)	A (N=210)	B (N=145)	C (N=170)
十分だと思 う	11 36.7%	7 29.2%	9 34.6%	45 48.9%	28 50.9%	44 65.7%	41 19.5%	33 22.8%	30 17.6%
足りないと思 う	8 26.7%	6 25.0%	6 23.1%	16 17.4%	15 27.3%	10 14.9%	79 37.6%	43 29.7%	62 36.5%
どちらとも 言えない	11 36.7%	10 41.7%	11 42.3%	30 32.6%	12 21.8%	11 16.4%	87 41.4%	66 45.5%	68 40.0%

▶ 研修形態(複数回答可)

	都道府県			政令市・中核市			その他市区町村		
	A N=30	B (N=24)	C (N=26)	A N=92	B (N=55)	C (N=67)	A (N=210)	B (N=145)	C (N=170)
対面での、 講義・座学	26 86.7%	19 79.2%	23 88.5%	82 89.1%	44 80.0%	57 85.1%	138 65.7%	104 71.7%	118 69.4%
対面での、 実践を想定したワーク ショップ	6 20.0%	4 16.7%	6 23.1%	13 14.1%	5 9.1%	4 6.0%	44 21.0%	26 17.9%	37 21.8%
オンライン での、講 義・座学	13 43.3%	9 37.5%	11 42.3%	36 39.1%	31 56.4%	6 9.0%	41 19.5%	30 20.7%	20 11.8%
オンライン での、実践 を想定し たワークシ ョップ	3 10.0%	2 8.3%	4 15.4%	1 1.1%	1 1.8%	1 1.5%	4 1.9%	0	0
オンデマ ンド講義の 配信	6 20.0%	5 20.8%	5 19.2%	29 31.5%	29 52.7%	4 6.0%	19 9.0%	10 6.9%	16 9.4%
その他	1 3.3%	1 4.2%	1 19.2%	0	0	0	12 5.7%	1 0.7%	2 1.2%

※A:司書・司書補、B:管理職、C:その他職員

▶ 具体的内容・職員の役職別(複数回答可)

	都道府県			政令市・中核市			その他市区町村		
	A N=30	B (N=24)	C (N=26)	A N=92	B (N=55)	C (N=67)	A (N=210)	B (N=145)	C (N=170)
読書パ リ アフリー法	23 76.7%	16 66.7%	20 76.9%	53 57.6%	42 76.4%	39 58.2%	88 41.9%	63 43.4%	58 34.1%
障害者サ ービスの 基本理念	23 76.7%	16 66.7%	21 80.8%	66 71.7%	41 74.5%	52 77.6%	96 45.7%	78 53.8%	67 39.4%
障害者サ ービス用 資料の特 徴、入手 方法	22 73.3%	16 66.7%	20 76.9%	66 71.7%	33 60.0%	45 67.2%	66 31.4%	46 31.7%	42 24.7%
障害者向 け機器	21 70.0%	15 62.5%	19 73.1%	46 50.0%	34 61.8%	33 49.3%	62 29.5%	43 29.7%	43 25.3%
点訳や音 訳、アクセ シブルな 電子デー タの製作 方法	4 13.3%	1 4.2%	4 15.4%	2 2.2%	0	2 3.0%	24 11.4%	3 2.1%	12 7.1%
サピエ図 書館や国 立国会図 書館視覚 障害者等 用データ 送信サー ビスの活 用	16 53.3%	10 41.7%	14 53.8%	23 25.0%	2 3.6%	12 17.9%	49 23.3%	24 16.6%	28 16.5%
障害があ る利用者 への	20 66.7%	14 58.3%	19 73.1%	72 78.3%	47 85.5%	58 86.6%	151 71.9%	101 69.7%	118 69.4%

実際のサービス提供、職員の役割									
その他	3 10.0%	4 16.7%	3 11.5%	2 2.2%	2 3.6%	2 3.0%	16 7.6%	10 6.9%	15 8.8%

※A:司書・司書補、B:管理職、C:その他職員

➤ 具体的内容・職員以外も含む所属別（複数回答可）

都道府県 (N=31)	自図書館職員	域内都道府県立図書館職員	域内市区町村立図書館職員	司書教諭	学校司書	教員	幼稚園教諭	保育士
読書バリアフリー法	23 74.2%	8 25.8%	19 61.3%	10 32.3%	11 35.5%	9 29.0%	1 3.2%	1 3.2%
障害者サービスの基本理念	22 71.0%	9 29.0%	20 64.5%	10 32.3%	11 35.5%	9 29.0%	1 3.2%	0
障害者サービス用資料の特徴、入手方法	21 67.7%	7 22.6%	20 64.5%	11 35.5%	11 35.5%	10 32.3%	0	0
障害者向け機器	20 64.5%	7 22.6%	19 61.3%	11 35.5%	11 35.5%	10 32.3%	1 3.2%	0
点訳や音訳、アクセシブルな電子データの製作方法	3 9.7%	1 3.2%	4 12.9%	3 9.7%	2 6.5%	3 9.7%	0	0
サピエ図書館や国立国会図書館視覚障害者等用データ送信サービスの活用	16 51.6%	5 16.1%	14 45.2%	7 22.6%	8 25.8%	7 22.6%	0	0
障害がある利用者への実際のサービス提供、職員の役割	20 64.5%	10 32.3%	17 54.8%	10 32.3%	12 38.7%	11 35.5%	1 3.2%	0
その他	4 12.9%	1 3.2%	4 12.9%	2 6.5%	2 6.5%	2 6.5%	0	0

政令市・中核市 (N=96)	自図書館職員	域内市区町村立図書館職員	司書教諭	学校司書	教員	幼稚園教諭	保育士
読書バリアフリー法	55 57.3%	9 9.4%	0	0	0	0	0
障害者サービスの基本理念	63 65.6%	8 8.3%	0	0	0	0	0
障害者サービス用資料の特徴、入手方法	64 66.7%	5 5.2%	0	0	0	0	0
障害者向け機器	48 50.0%	5 5.2%	0	0	0	0	0
点訳や音訳、アクセシブルな電子データの製作方法	3 3.1%	1 1.0%	0	0	0	0	0
サピエ図書館や国立国会図書館視覚障害者等用データ送信サービスの活用	24 25.0%	0	0	0	0	0	0
障害がある利用者への実際のサービス提供、職員の役割	71 74.0%	7 7.3%	0	0	0	0	0
その他	2 2.1%	1 1.0%	0	0	0	0	0

その他市区町村 (N=223)	自図書館 職員	域内市区町村 立図書館職員	司書教諭	学校司書	教員	幼稚園教諭	保育士
読書バリアフリー法	90 40.4%	12 5.4%	0	1 0.4%	0	0	0
障害者サービスの基本理 念	104 46.6%	11 4.9%	0	1 0.4%	0	0	0
障害者サービス用資料の 特徴、入手方法	68 30.5%	9 4.0%	0	4 1.8%	0	0	0
障害者向け機器	68 30.5%	7 3.1%	0	1 0.4%	0	0	0
点訳や音訳、アクセシブ ルな電子データの製作方 法	21 9.4%	6 2.7%	0	0	0	0	0
サピエ図書館や国立国 会図書館視覚障害者等 用データ送信サービスの 活用	49 22.0%	11 4.9%	0	1 0.4%	0	0	0
障害がある利用者への実 際のサービス提供、職員 の役割	146 65.5%	16 7.2%	0	1 0.4%	0	0	0
その他	17 7.6%	1 0.4%	0	0	0	0	0

➤ 実施に際して感じている課題(複数回答可)

	都道府県 (N=31)	政令市・中核市 (N=96)	その他市区町村 (N=223)
基礎的な内容のインプットに留まり、実践 的な研修ができていない	20 64.5%	43 44.8%	129 57.8%
研修の企画者等が障害者サービスに関し て十分に理解していない	2 6.5%	6 6.3%	20 9.0%
研修参加者の障害者サービスへの理解度 にばらつきがある	21 67.7%	74 77.1%	86 38.6%
その他	6 19.4%	0	16 7.2%
課題は感じていない	1 3.2%	6 6.3%	35 15.7%

➤ 実施していない理由(複数回答可)

	都道府県 (N=21)	政令市・中核市 (N=117)	その他市区町村 (N=458)
上記内容に関する研修よりも他内容の研 修実施の方が優先度が高い	5 23.8%	32 27.4%	163 35.6%
上記内容に関する研修としてどのような 内容を実施すればよいか分からない	2 9.5%	15 12.8%	138 30.1%
上記内容に関する研修を実施するための 予算が足りない	1 4.8%	3 2.6%	58 12.7%
上記内容に関する研修を実施するための 適切な講師が見つからない	2 9.5%	10 8.5%	69 15.1%
上記内容に関する研修は公立図書館が主 催している	2 9.5%	12 10.3%	28 6.1%
その他	14 66.7%	61 52.1%	142 31.0%

➤ 今後の実施意向

	都道府県 (N=21)	政令市・中核市 (N=117)	その他市区町村 (N=458)
実施する予定であり、具体的な内容の検 討中	4 19.0%	4 3.4%	21 4.6%

実施する予定であり、内容は未定	4 19.0%	12 10.3%	40 8.7%
実施する予定はないが、今後検討したい	8 38.1%	68 58.1%	284 62.0%
実施する予定はなく、今後検討しない	2 9.5%	31 26.5%	90 19.7%
無回答	3 14.3%	2 1.7%	23 5.0%

● 図書館職員の外部研修への派遣状況

都道府県立図書館 (N=57)	子供の読書活動の推進に係る研修	デジタル社会への対応に係る研修	障害者サービスに係る研修
市区町村立中央図書館	6 10.5%	0 0.0%	2 3.5%
都道府県立中央図書館	6 10.5%	3 5.3%	5 8.8%
自地方公共団体の教育委員会、首長部局等	9 15.8%	7 12.3%	6 10.5%
都道府県教育委員会、首長部局等 (市区町村立図書館のみ選択可)	3 5.3%	2 3.5%	1 1.8%
国立国会図書館	18 31.6%	9 15.8%	25 43.9%
日本図書館協会	24 42.1%	8 14.0%	30 52.6%
国(文部科学省及びその他関係府省)	11 19.3%	9 15.8%	8 14.0%
大学	1 1.8%	2 3.5%	2 3.5%
民間団体	5 8.8%	2 3.5%	9 15.8%
その他	7 12.3%	4 7.0%	9 15.8%

政令市・中核市立図書館 (N=527)	子供の読書活動の推進に係る研修	デジタル社会への対応に係る研修	障害者サービスに係る研修
市区町村立中央図書館	136 25.8%	83 15.7%	94 17.8%
都道府県立中央図書館	68 12.9%	39 7.4%	48 9.1%
都道府県立図書館	228 43.4%	185 35.1%	208 39.5%
自地方公共団体の教育委員会、首長部局等	49 9.3%	83 15.7%	48 9.1%
都道府県教育委員会、首長部局等 (市区町村立図書館のみ選択可)	50 9.5%	30 5.7%	28 5.3%
国立国会図書館	46 8.7%	52 19.9%	65 12.3%
日本図書館協会	143 27.1%	72 13.7%	129 24.5%
国(文部科学省及びその他関係府省)	56 10.6%	67 12.7%	64 12.1%
大学	3 0.6%	3 0.6%	2 0.4%
民間団体	43 8.2%	43 8.2%	45 8.5%
その他	44 8.3%	28 5.3%	56 10.6%

その他市区町村立図書館 (N=2022)	子供の読書活動の推 進に係る研修	デジタル社会への対応 に係る研修	障害者サービスに係 る研修
市区町村立中央図書館	182 9.0%	83 4.1%	93 4.6%
都道府県立中央図書館	273 13.5%	160 7.9%	201 9.9%
都道府県立図書館	980 48.5%	634 31.4%	781 38.6%
自地方公共団体の教育委員会、首長部局 等	88 4.4%	96 4.7%	25 1.2%
都道府県教育委員会、首長部局等 (市区町村立図書館のみ選択可)	160 7.9%	70 3.5%	77 3.8%
国立国会図書館	117 5.8%	94 4.6%	171 8.5%
日本図書館協会	143 7.1%	99 4.9%	198 9.8%
国(文部科学省及びその他関係府省)	48 2.4%	41 2.0%	52 2.6%
大学	5 0.2%	7 0.3%	8 0.4%
民間団体	166 8.2%	122 6.0%	129 6.4%
その他	142 7.0%	118 5.8%	124 6.1%

3. 学校図書館所管課が主催する研修

- 研修の主催有無

	都道府県 (N=57)	政令市・中核市 (N=73)	その他市区町村 (N=1173)
合同研修を実施	23 48.9%	37 50.7%	145 12.4%
司書教諭研修を実施	11 23.4%	23 31.5%	50 4.3%
学校司書研修を実施	20 42.6%	59 80.8%	293 25.0%
どちらも実施していない	6 12.8%	5 6.8%	784 67.0%
無回答	0	1 1.4%	25 2.1%

- 研修を主催していない理由(複数回答可)

	都道府県 (N=6)	政令市・中核市 (N=5)	その他市区町村 (N=784)
司書教諭、学校司書に対する研修よりも他 の対象の研修の実施の方が優先度が高い	3 50.0%	1 20.0%	247 31.5%
司書教諭、学校司書に対する研修としてど のような内容を実施すれば良いかわからない	0	0	167 21.3%
司書教諭、学校司書に対する研修を実施 するための予算がない	1 16.7%	0	165 21.0%
司書教諭、学校司書に対する研修を実施 するための適切な講師が見つからない	0	0	105 13.4%
教員研修等の別の対象への研修の参加 者に含める形で実施している	4 66.7%	3 60.0%	124 15.8%

その他	1 16.7%	2 40.0%	257 32.8%
-----	------------	------------	--------------

● 研修内容(複数回答可)

	都道府県			政令市・中核市			その他市区町村		
	A (N=23)	B (N=11)	C (N=20)	A N=37	B (N=23)	C (N=59)	A (N=145)	B (N=50)	C (N=293)
学校図書館の基本的な知識、学校図書館経営	17 73.9%	8 72.7%	18 90.0%	30 81.1%	16 69.6%	51 86.4%	97 66.9%	38 76.0%	247 84.3%
学習指導要領と学校図書館の位置付け、各教科との関連	14 60.9%	7 63.6%	9 45.0%	27 7.0%	17 73.9%	31 52.5%	51 35.2%	29 58.0%	94 32.1%
指導計画と評価の意義、評価方法	3 13.0%	3 27.3%	1 5.0%	10 27.0%	9 39.1%	6 10.2%	14 9.7%	7 14.0%	13 4.4%
資料管理、資料ソフトの活用	8 34.8%	1 9.1%	9 45.0%	10 27.0%	6 26.1%	41 69.5%	31 21.4%	11 22.0%	153 52.2%
学校司書と司書教諭の役割と協働	10 43.5%	7 63.7%	9 50.0%	32 86.5%	16 69.6%	40 67.8%	90 62.1%	25 50.0%	119 40.6%
効果的な校内体制づくり、教職員との連携	12 52.2%	6 54.0%	8 45.0%	24 64.9%	14 60.9%	31 52.5%	69 47.6%	25 50.0%	133 45.4%
ICT環境の整備と活用等、デジタル社会に対応した読書活動	9 39.1%	2 18.2%	6 30.0%	18 48.6%	10 43.5%	30 50.8%	35 24.1%	12 24.0%	78 26.6%
障害のある子供(児童生徒)の読書活動	7 30.4%	3 27.3%	5 25.0%	3 8.1%	0	10 50.8%	5 3.4%	2 4.0%	25 8.5%
その他	3 13.0%	2 18.2%	5 25.0%	2 5.4%	1 4.3%	5 8.5%	23 15.9%	8 16.0%	44 15.0%

※A:合同研修、B:司書教諭研修、C:学校司書研修

● デジタル社会に対応した読書活動に係る研修の実施状況

➤ 研修の対象（複数回答可）

	都道府県			政令市・中核市			その他市区町村		
	A (N=9)	B (N=2)	C (N=6)	A (N=18)	B (N=10)	C (N=30)	A N=35	B (N=12)	C (N=78)
自地方公共 団体の司書 教諭	9 100%	1 50.0%	0	17 94.4%	10 100%	1 3.3%	31 88.6%	11 91.7%	5 6.4%
自地方公共 団体の学校 司書	9 100%	0	4 66 7%	17 94.4%	0	30 100%	31 88.6%	0	72 92.3%
域内市区町 村の司書教 諭（都道府県 担当者のみ選 択可）	6 66.7%	2 100%	0	-	-	-	-	-	-
域内市区町 村の学校司 書 （都道府県担 当者のみ選択 可）	6 66.7%	0	4 66.7%	-	-	-	-	-	-
その他	1 11.1%	0	0	1 5.6%	0	0	1 2.9%	0	0

※A: 合同研修、B: 司書教諭研修、C: 学校司書研修

➤ 研修回数

	都道府県			政令市・中核市			その他市区町村		
	A (N=9)	B (N=2)	C (N=6)	A (N=18)	B (N=10)	C (N=30)	A (N=35)	B (N=12)	C (N=78)
1回	7 77.8%	1 50.0%	2 33.3%	14 77.8%	7 70.0%	20 66.7%	26 74.3%	9 75.0%	40 51.3%
2回以上	2 22.2%	1 50.0%	4 66.7%	4 22.2%	3 30.0%	10 33.3%	9 25.7%	3 25.0%	38 48.7%

※A: 合同研修、B: 司書教諭研修、C: 学校司書研修

➤ 研修回数への考え

	都道府県			政令市・中核市			その他市区町村		
	A (N=9)	B (N=2)	C (N=6)	A (N=18)	B (N=10)	C (N=30)	A (N=35)	B (N=12)	C (N=78)
十分だと思う	4 44.4%	1 50.0%	2 33.3%	8 44.4%	3 30.0%	14 46.7%	20 57.1%	3 25.0%	36 46.2%
足りないと思 う	3 33.3%	0	3 50.0%	3 16.7%	4 40.0%	6 20.0%	3 8.6%	3 25.0%	13 46.2%
どちらとも言 えない	2 22.2%	0	0	5 27.8%	2 20.0%	9 30.0%	8 22.9%	6 50.0%	26 33.3%
無回答		1 50.0%	1 16.7%	2 5.6%	1 10.0%	1 3.3%	4 11.4%	0	3 3.8%

※A: 合同研修、B: 司書教諭研修、C: 学校司書研修

➤ 研修形態(複数回答可)

	都道府県			政令市・中核市			その他市区町村		
	A (N=9)	B (N=2)	C (N=6)	A (N=18)	B (N=10)	C (N=30)	A (N=35)	B (N=12)	C (N=78)
対面での、講義・座学	9 100%	2 100%	3 50.0%	10 55.6%	8 80.0%	25 83.3%	26 74.3%	9 75.0%	56 71.8%
対面での、実践を想定したワークショップ	2 22.2%	1 50.0%	1 16.7%	3 16.7%	2 20.0%	13 43.3%	12 34.3%	1 8.3%	30 38.5%
オンラインでの、講義・座学	1 11.1%	0	1 16.7%	6 33.3%	1 10.0%	2 6.7%	5 14.3%	3 25.0%	7 9.0%
オンラインでの、実践を想定したワークショップ	0	0	1 16.7%	2 11.1%	0	1 3.3%	0	0	1 1.3%
オンデマンド講義の配信	1 11.1%	0	2 33.3%	2 11.1%	0	2 6.7%	1 2.9%	0	2 2.6%
その他	0	0	0	0	0	1 3.3%	0	0	1 1.3%

※A: 合同研修、B: 司書教諭研修、C: 学校司書研修

➤ 具体的内容・対象毎(複数回答可)

	都道府県			政令市・中核市			その他市区町村		
	A (N=9)	B (N=2)	C (N=6)	A (N=18)	B (N=10)	C (N=30)	A (N=35)	B (N=12)	C (N=78)
蔵書管理ソフトの運用と活用	3 33.3%	0	2 33.3%	3 16.7%	2 20.0%	22 73.3%	14 40.0%	3 25.0%	53 67.9%
情報サービスの必要性と種類、授業での活用	5 55.6%	0	4 66.7%	13 72.7%	8 80.0%	15 50.0%	18 51.4%	3 25.0%	25 32.1%
パスファインダー等の作成の仕方と活用	2 22.2%	0	2 33.3%	2 11.1%	4 40.0%	8 26.7%	1 2.9%	2 16.7%	8 10.3%
GIGA スクール時代の学校図書館経営	8 88.9%	1 50.0%	5 83.3%	10 55.6%	7 70.0%	16 53.3%	16 45.7%	6 50.0%	29 37.2%
電子書籍、電子図書館について	5 55.6%	2 100%	3 50.0%	4 22.2%	3 30.0%	11 36.7%	12 34.3%	8 66.7%	33 42.3%
その他	0	0	1 16.7%	0	0	2 6.7%	3 8.6%	0	8 10.3%

※A: 合同研修、B: 司書教諭研修、C: 学校司書研修

➤ 実施に際して感じている課題(複数回答可)

	都道府県 (N=12)	政令市・中核市 (N=39)	その他市区町村 (N=103)
基礎的な内容のインプットに留まり実践的な研修ができていない	0	0	0
研修の企画者等がデジタル社会への対応に関して十分に理解していない	3 25.0%	7 17.9%	17 16.5%
研修参加者のデジタル社会へ対応への理解度にばらつきがある	7 58.3%	32 82.1%	72 69.9%
その他	3 25.0%	0	9 8.7%

課題は感じていない	2 16.7%	2 5.1%	9 8.7%
-----------	------------	-----------	-----------

➤ 実施していない理由(複数回答可)

	都道府県 (N=29)	政令市・中核市 (N=28)	その他市区町村 (N=260)
上記内容に関する研修よりも他内容の研修実施の方が優先度が高い	21 72.4%	21 75.0%	191 73.7%
上記内容に関する研修としてどのような内容を実施すればよいか分からない	5 17.2%	6 21.4%	79 30.5%
上記内容に関する研修を実施するための予算が足りない	5 17.2%	5 17.9%	35 13.5%
上記内容に関する研修を実施するための適切な講師が見つからない	8 27.6%	6 21.4%	45 17.4%
上記内容に関する研修を実施するための参加者の日程が確保できない	2 6.9%	4 14.3%	16 6.2%
その他	2 6.9%	2 7.1%	19 7.3%

● 障害のある子供の読書活動に係る研修の実施状況

➤ 研修の対象(複数回答可)

	都道府県			政令市・中核市			その他市区町村		
	A (N=7)	B (N=3)	C (N=5)	A (N=3)	B (N=0)	C (N=10)	A (N=5)	B (N=2)	C (N=25)
自地方公共団体の司書教諭	7 100%	1 33.3%	0	2 66.7%	0	0	4 80.0%	2 100%	0
自地方公共団体の学校司書	7 100%	0	3 60.0%	2 66.7%	0	10 100%	4 80.0%	0	22 88.0%
域内市区町村の司書教諭 (都道府県担当者のみ選択可)	4 57.1%	2 66.7%	0	-	-	-	-	-	-
域内市区町村の学校司書 (都道府県担当者のみ選択可)	4 57.1%	0	3 60.0%	-	-	-	-	-	-
その他	0	1 33.3%	0	0	0	0	0	0	0

※A: 合同研修、B: 司書教諭研修、C: 学校司書研修

➤ 研修回数

	都道府県			政令市・中核市			その他市区町村		
	A (N=7)	B (N=3)	C (N=5)	A (N=3)	B (N=0)	C (N=10)	A (N=5)	B (N=2)	C (N=25)
1回	4 57.1%	1 33.3%	3 60.0%	2 66.7%	0	8 80.0%	4 80.0%	1 50.0%	16 64.0%
2回以上	3 42.9%	2 66.7%	2 40.0%	1 33.7%	0	2 20.0%	1 20.0%	1 50.0%	9 36.0%

※A: 合同研修、B: 司書教諭研修、C: 学校司書研修

➤ 研修回数への考え

	都道府県			政令市・中核市			その他市区町村		
	A (N=7)	B (N=3)	C (N=5)	A (N=3)	B (N=0)	C (N=10)	A (N=5)	B (N=2)	C (N=25)
十分だと思う	2 28.6%	0	1 20.0%	1 33.3%	0	4 40.0%	0	1 50.0%	8 32.0%
足りないと思う	3 42.9%	1 33.3%	2 40.0%	2 66.7%	0	1 10.0%	1 20.0%	0	7 28.0%
どちらとも言えない	2 28.6%	0	2 40.0%	0	0	5 50.0%	2 40.0%	1 50.0%	6 24.0%
無回答	0	2 66.7%	0	0	0	0	2 40.0%	0	4 16.0%

※A: 合同研修、B: 司書教諭研修、C: 学校司書研修

➤ 研修形態(複数回答可)

	都道府県			政令市・中核市			その他市区町村		
	A (N=7)	B (N=3)	C (N=5)	A (N=3)	B (N=0)	C (N=10)	A (N=5)	B (N=2)	C (N=25)
対面での、講義・座学	7 100%	2 66.7%	2 40.0%	1 33.3%	0	9 90.0%	4 80.0%	2 100%	19 76.0%
対面での、実践を想定したワークショップ	2 28.6%	1 33.3%	2 40.0%	0	0	4 40.0%	1 20.0%	0	4 26.0%
オンラインでの、講義・座学	2 28.6%	0	2 40.0%	1 33.3%	0	0	0	0	2 8.0%
オンラインでの、実践を想定したワークショップ	0	0	1 20.0%	0	0	0	0	0	1 4.0%
オンデマンド講義の配信	0	0	2 40.0%	0	0	0	0	0	2 8.0%
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※A: 合同研修、B: 司書教諭研修、C: 学校司書研修

➤ 具体的な内容(複数回答可)

	都道府県			政令市・中核市			その他市区町村		
	A (N=7)	B (N=3)	C (N=5)	A (N=3)	B (N=0)	C (N=10)	A (N=5)	B (N=2)	C (N=25)
読書バリアフリー法・計画について	7 100%	3 100%	4 80.0%	2 66.7%	0	7 70.0%	1 20.0%	2 100%	10 40.0%
視覚障害者等が利用するアクセシブルな書籍及び電子書籍の基礎と利用方法	5 71.4%	1 33.3%	3 60.0%	1 33.3%	0	7 70.0%	2 40.0%	1 50.0%	5 20.0%
その他アクセシブルな書籍及び電子書籍の基礎と利用方法	2 28.6%	2 66.7%	3 60.0%	0	0	2 20.0%	2 40.0%	0	8 32.0%
地域の公共図書館との連携による読書バリアフリー推進	5 71.4%	1 33.3%	2 40.0%	2 66.7%	0	6 60.0%	1 20.0%	2 100%	6 24.0%

サピエ図書館 や国立国会図 書館視覚障害 者等用データ 送信サービス の活用	3 42.9%	1 33.3%	3 60.0%	0	0	1 10.0%	1 20.0%	0	3 12.0%
点訳や音訳、 アクセシブルな 電子データの 製作方法	0	0	0	0	0	0	0	0	1 4.0%
その他	0	0	1 20.0%	0	0	2 20.0%	0	0	5 20.0%

※A: 合同研修、B: 司書教諭研修、C: 学校司書研修

➤ 実施に際して感じている課題(複数回答可)

	都道府県 (N=9)	政令市・中核市 (N=11)	その他市区町村 (N=28)
基礎的な内容のインプットに留まり、実践 的な研修ができていない	6 66.7%	4 36.4%	15 53.6%
研修の企画者等が障害がある児童生徒の 読書環境の整備に関して十分に理解して いない	2 22.2%	2 18.2%	4 14.3%
研修参加者の障害がある児童生徒の読書 環境の整備への理解度にはらつきがある	3 33.3%	4 36.4%	6 21.4%
その他	2 22.2%	1 9.1%	2 7.1%
課題は感じていない	1 11.1%	3 27.3%	3 10.7%

➤ 実施していない理由(複数回答可)

	都道府県 (N=32)	政令市・中核市 (N=56)	その他市区町村 (N=335)
上記内容に関する研修よりも他内容の研 修実施の方が優先度が高い	24 75.0%	35 62.5%	212 63.5%
上記内容に関する研修としてどのような内 容を実施すればよいか分からない	4 12.5%	15 26.8%	111 33.2%
上記内容に関する研修を実施するための 予算が足りない	3 9.4%	6 10.7%	32 9.6%
上記内容に関する研修を実施するための 適切な講師が見つからない	5 15.6%	9 16.1%	60 18.0%
上記内容に関する研修は公立図書館が主 催している	3 9.4%	11 19.6%	20 6.0%
その他	6 18.8%	10 17.9%	27 8.1%

➤ 今後の実施意向

	都道府県 (N=32)	政令市・中核市 (N=57)	その他市区町村 (N=335)
実施する予定であり、具体的な内容の検 討中	1 3.1%	4 7.1%	6 1.8%
実施する予定であり、内容は未定	2 6.3%	2 3.6%	34 10.2%
実施する予定はないが、今後検討したい	25 78.1%	44 78.6%	256 76.6%
実施する予定はなく、今後検討しない	3 9.4%	3 5.4%	26 7.8%

無回答	1 3.1%	4 7.0%	13 3.9%
-----	-----------	-----------	------------

4. 教員研修担当課が主催する研修・法定研修

- 法定研修における読書活動に係る研修の実施有無

	都道府県 (N=47)	政令市・中核市 (N=73)
両方において実施	6 12.8%	2 2.7%
初任者研修において実施	9 19.1%	14 19.2%
中堅教諭等資質向上研修において実施	1 2.1%	1 1.4%
どちらにおいても実施していない	31 66.0%	56 76.7%

- 読書活動に係る研修を実施していない理由

	都道府県 (N=31)	政令市・中核市 (N=56)
上記内容に関する研修よりも他内容の研修実施の方が優先度が高い	7 22.6%	15 26.8%
上記内容に関する研修としてどのような内容を実施すればよいか分からない	0	1 1.8%
上記内容に関する研修を実施するための予算が足りない	0	1 1.8%
上記内容に関する研修を実施するための適切な講師が見つからない	0	1 1.8%
その他	1 3.2%	5 8.9%
無回答	23 74.2%	19 19.2%

- 読書活動に係る研修の内容

	都道府県		政令市・中核市	
	A (N=15)	B (N=7)	A (N=16)	B (N=3)
学校図書館の基本的な知識、学校図書館経営	7 46.7%	2 28.6%	8 50.0%	1 33.3%
学習指導要領と学校図書館の位置付け、各教科との関連	12 80.0%	6 85.7%	12 75.0%	0
指導計画と評価の意義、評価方法	2 13.3%	3 42.9%	4 25.0%	0
資料管理、資料ソフトの活用	1 6.7%	2 28.6%	1 6.3%	0
学校司書と司書教諭の役割と協働	5 33.3%	1 14.3%	5 31.3%	0
効果的な校内体制づくり、教職員との連携	3 20.0%	1 14.3%	1 6.3%	0
ICT環境の整備と活用等、デジタル社会に対応した読書活動	1 6.7%	1 14.3%	1 6.3%	1 33.3%
障害のある子供(児童生徒)の読書活動	1 6.7%	1 14.3%	0	1 33.3%
その他	2 13.3%	2 28.6%	2 12.5%	0

※A:初任者研修、B:中堅教諭等資質向上研修

●デジタル社会に対応した読書活動に係る研修の実施状況

➤ 研修の具体的な内容(複数回答可)

	都道府県		政令市・中核市	
	A (N=1)	B (N=1)	A (N=1)	B (N=1)
蔵書管理ソフトの運用と活用	0	1 100%	0	0
情報サービスの必要性と種類、授業での活用	0	1 100%	0	0
パスファインダー等の作成の仕方と活用	0	0	0	0
GIGA スクール時代の学校図書館経営	0	0	0	1 100%
その他	1 100%	0	1 100%	0

※A:初任者研修、B:中堅教諭等資質向上研修

➤ 研修の実施に際して感じている課題(複数回答可)

	都道府県 (N=2)	政令市・中核市 (N=2)
基礎的な内容のインプットに留まり、実践的な研修ができていない	1 50.0%	1 50.0%
研修の企画者等がICT活用に関して十分に理解していない	0	0
研修参加者のICT活用への理解度にばらつきがある	0	2 100%
その他	0	0
課題は感じていない	0	0
無回答	1 50.0%	0

➤ 研修を実施していない理由(複数回答可)

	都道府県 (N=14)	政令市・中核市 (N=15)
上記内容に関する研修よりも他内容の研修実施の方が優先度が高い	12 85.7%	10 66.7%
上記内容に関する研修としてどのような内容を実施すればよいか分からない	3 21.4%	2 13.3%
上記内容に関する研修を実施するための予算が足りない	1 7.1%	0
上記内容に関する研修を実施するための適切な講師が見つからない	2 14.3%	0
その他	0	2 13.3%

➤ 今後の研修実施意向

	都道府県 (N=14)	政令市・中核市 (N=15)
実施する予定であり、具体的な内容の検討中	0	0
実施する予定であり、内容は未定	2 14.3%	0
実施する予定はないが、今後検討したい	8 57.1%	9 66.7%
実施する予定はなく、今後も検討しない	2 14.3%	3 20.0%

無回答	2 14.3%	3 20.0%
-----	------------	------------

●障害のある子供の読書活動に係る研修の実施状況

➤ 研修の具体的内容(複数回答可)

	都道府県		政令市・中核市	
	A (N=1)	B (N=1)	A (N=0)	B (N=1)
読書バリアフリー法の基礎	0	1 100%	0	1 100%
視覚障害者等が利用するアクセシブルな書籍及び電子書籍の基礎と利用方法	1 100%	0	0	1 100%
その他アクセシブルな書籍及び電子書籍の基礎と利用方法	0	0	0	1 100%
地域の公共図書館との連携による読書バリアフリー推進	0	1 100%	0	0
サピエ図書館や国立国会図書館視覚障害者等用データ送信サービスの活用	0	0	0	0
点訳や音訳、アクセシブルな電子データの製作方法	0	0	0	1 100%
その他	0	0	0	0

※A:初任者研修、B:中堅教諭等資質向上研修

➤ 研修の実施に際して感じている課題(複数回答可)

	都道府県 (N=2)	政令市・中核市 (N=1)
基礎的な内容のインプットに留まり、実践的な研修ができていない	2 100%	0
研修の企画者等が障害のある子供の読書活動に関して十分に理解していない	0	1 100%
研修参加者の障害のある子供の読書活動への理解度にばらつきがある	0	1 100%
その他	0	0
課題は感じていない	0	0

➤ 研修を実施していない理由(複数回答可)

	都道府県 (N=14)	政令市・中核市 (N=16)
上記内容に関する研修よりも他内容の研修実施の方が優先度が高い	10 71.4%	12 75.0%
上記内容に関する研修としてどのような内容を実施すればよいか分からない	1 7.1%	1 6.3%
上記内容に関する研修を実施するための予算が足りない	1 7.1%	0
上記内容に関する研修を実施するための適切な講師が見つからない	2 14.3%	0
その他	2 14.3%	2 12.5%

➤ 今後の研修実施意向

	都道府県 (N=14)	政令市・中核市 (N=16)
実施する予定であり、具体的な内容の検討中	0	0

実施する予定であり、内容は未定	2 14.3%	0
実施する予定はないが、今後検討したい	7 50.0%	12 75.3%
実施する予定はなく、今後も検討しない	2 14.3%	2 12.5%
無回答	3 21.4%	2 12.5%

5. 教育研修担当課・法定以外の研修

- 法定以外の研修における読書活動に係る研修の実施有無（複数回答可）

	都道府県 (N=47)	政令市・中核市 (N=73)	その他市区町村 (N=1171)
2年次～5年経験者研修での実施	4 8.5%	1 1.4%	11 0.9%
20年経験者研修での実施	0	1 1.4%	0
新任研究主任研修などでの実施	0	1 1.4%	1 0.1%
新任教務主任研修などでの実施	0	0	3 0.3%
教頭・副校長・校長研修などでの実施	2 4.3%	4 5.5%	28 2.4%
その他	23 48.9%	24 32.9%	84 7.2%
実施していない	21 44.7%	40 54.8%	983 83.9%
無回答	1 2.1%	5 6.8%	66 5.6%

- 読書活動に係る研修の内容（複数回答可）

➤ 2年次～5年経験者研修

	都道府県 (N=4)	政令市・中核市 (N=1)	その他市区町村 (N=11)
学校図書館の基本的な知識、学校図書館経営	3 75.0%	1 100%	7 63.6%
学習指導要領と学校図書館の位置付け、各教科との関連	3 75.0%	1 100%	8 72.7%
指導計画と評価の意義、評価方法	1 25.0%	1 100%	2 18.2%
資料管理、資料ソフトの活用	1 25.0%	0	0
学校司書と司書教諭の役割と協働	1 25.0%	1 100%	3 27.3%
効果的な校内体制づくり	2 50.0%	1 100%	2 18.2%
ICT環境の整備と活用等、デジタル社会に対応した読書活動	0	1 100%	2 18.2%
障害のある子供（児童生徒）の読書活動	1 25.0%	0	0
その他	0	0	0

➤ 20年経験者研修

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=1)	その他市区町村 (N=0)
学校図書館の基本的な知識、学校図書館経営	0	1 100%	0
学習指導要領と学校図書館の位置付け、各教科との関連	0	1 100%	0
指導計画と評価の意義、評価方法	0	1 100%	0
資料管理、資料ソフトの活用	0	0	0
学校司書と司書教諭の役割と協働	0	1 100%	0
効果的な校内体制づくり	0	1 100%	0
ICT環境の整備と活用等、デジタル社会に対応した読書活動	0	1 100%	0
障害のある子供(児童生徒)の読書活動	0	0	0
その他	0	0	0

➤ 新任研究主任研修など

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=1)	その他市区町村 (N=1)
学校図書館の基本的な知識、学校図書館経営	0	0	1 100%
学習指導要領と学校図書館の位置付け、各教科との関連	0	1 100%	1 100%
指導計画と評価の意義、評価方法	0	0	0
資料管理、資料ソフトの活用	0	0	0
学校司書と司書教諭の役割と協働	0	0	0
効果的な校内体制づくり	0	0	0
ICT環境の整備と活用等、デジタル社会に対応した読書活動	0	0	0
障害のある子供(児童生徒)の読書活動	0	0	0
その他	0	0	0

➤ 新任教務主任研修など

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=0)	その他市区町村 (N=3)
学校図書館の基本的な知識、学校図書館経営	0	0	2 66.7%
学習指導要領と学校図書館の位置付け、各教科との関連	0	0	3 100%
指導計画と評価の意義、評価方法	0	0	1 33.3%
資料管理、資料ソフトの活用	0	0	0
学校司書と司書教諭の役割と協働	0	0	1 33.3%
効果的な校内体制づくり	0	0	1 33.3%
ICT環境の整備と活用等、デジタル社会に対応した読書活動	0	0	0
障害のある子供(児童生徒)の読書活動	0	0	0
その他	0	0	0

➤ 教頭・副校長・校長研修

	都道府県 (N=2)	政令市・中核市 (N=4)	その他市区町村 (N=28)
学校図書館の基本的な知識、学校図書館経営	1 50.0%	3 75.0%	12 42.9%
学習指導要領と学校図書館の位置付け、各教科との関連	1 50.0%	2 50.0%	12 42.9%
指導計画と評価の意義、評価方法	0	1 25.0%	2 7.1%
資料管理、資料ソフトの活用	0	0	2 7.1%
学校司書と司書教諭の役割と協働	0	2 50.0%	10 35.7%
効果的な校内体制づくり	0	4 100%	13 46.4%
ICT環境の整備と活用等、デジタル社会に対応した読書活動	0	0	4 14.3%
障害のある子供(児童生徒)の読書活動	0	1 25.0%	2 7.1%
その他	0	0	3 10.7%

➤ その他の研修

	都道府県 (N=23)	政令市・中核市 (N=24)	その他市区町村 (N=84)
学校図書館の基本的な知識、学校図書館経営	15 65.2%	18 75.0%	49 58.3%
学習指導要領と学校図書館の位置付け、各教科との関連	14 60.9%	17 70.8%	44 52.4%
指導計画と評価の意義、評価方法	3 13.0%	5 20.8%	17 20.2%
資料管理、資料ソフトの活用	4 17.4%	5 20.5%	23 27.4%
学校司書と司書教諭の役割と協働	10 43.5%	12 50.0%	29 34.5%
効果的な校内体制づくり	10 43.5%	8 33.3%	44 52.4%
ICT環境の整備と活用等、デジタル社会に対応した読書活動	3 13.0%	9 37.5%	19 22.6%
障害のある子供(児童生徒)の読書活動	3 13.0%	0	5 6.0%
その他	3 13.0%	6 25.0%	20 23.8%

● デジタル社会に対応した読書活動に係る研修

➤ 研修の対象(複数回答可)

	都道府県 (N=3)	政令市・中核市 (N=10)	その他市区町村 (N=25)
自地方公共団体内の公立学校教員	2 66.7%	8 80.0%	22 88.6%
域内地方公共団体内の公立学校教員 (都道府県担当者のみ選択可)	2 66.7%	-	-
その他	3 33.3%	3 30.0%	2 8.0%

➤ 研修の具体的内容(複数回答可)

	都道府県 (N=3)	政令市・中核市 (N=10)	その他市区町村 (N=25)
蔵書管理ソフトの運用と活用	0	4 40.0%	13 52.0%
ICTと学校図書館の相互理解と協働	1 33.3%	3 30.0%	14 56.0%
情報サービスの必要性と種類、授業での活用	1 33.3%	5 50.0%	13 52.0%
パスファインダー等の作成の仕方と活用	0	1 10.0%	2 8.0%
GIGA スクール時代の学校図書館経営	3 100%	6 60.0%	10 40.0%
その他	0	2 20.0%	3 12.0%

➤ 研修の実施に際して感じている課題(複数回答可)

	都道府県 (N=3)	政令市・中核市 (N=10)	その他市区町村 (N=25)
基礎的な内容のインプットに留まり、実践的な研修ができていない	3 100%	7 70.0%	12 48.0%
研修の企画者等がデジタル社会に対応した読書活動に関して十分に理解していない	1 33.3%	0	3 12.0%
研修参加者のデジタル社会に対応した読書活動への理解度にばらつきがある	1 33.3%	5 50.0%	15 60.0%
その他	0	1 10.0%	2 8.0%
課題は感じていない	0	1 10.0%	2 8.0%

● 障害のある児童生徒の読書活動に係る研修

➤ 研修の対象(複数回答可)

	都道府県 (N=4)	政令市・中核市 (N=1)	その他市区町村 (N=7)
自地方公共団体内の公立学校教員	3 75.0%	1 100%	7 100%
域内地方公共団体内の公立学校教員 (都道府県担当者のみ選択可)	3 75.0%	-	-
その他	1 25.0%	0	0

➤ 具体的内容(複数回答可)

	都道府県 (N=4)	政令市・中核市 (N=1)	その他市区町村 (N=7)
読書バリアフリー法の基礎	3 75.0%	0	2 28.6%
視覚障害者等が利用するアクセシブルな書籍及び電子書籍の基礎と利用方法	2 50.0%	0	1 14.3%
その他アクセシブルな書籍及び電子書籍の基礎と利用方法	1 25.0%	0	2 28.6%
地域の公共図書館との連携による読書バリアフリー推進	3 75.0%	0	4 57.1%
サピエ図書館や国立国会図書館視覚障害者等用データ送信サービスの活用	1 25.0%	0	0
点訳や音訳、アクセシブルな電子データの製作方法	0	0	0

その他	0	1 50.0%	2 28.6%
-----	---	------------	------------

➤ 実施に際して感じている課題(複数回答可)

	都道府県 (N=4)	政令市・中核市 (N=1)	その他市区町村 (N=7)
基礎的な内容のインプットに留まり、実践的な研修ができていない	3 75.0%	1 50.0%	5 71.4%
研修の企画者等が障害がある児童生徒の読書環境整備に関して十分に理解していない	0	0	1 14.3%
研修参加者の障害がある児童生徒の読書環境整備への理解度にばらつきがある	1 25.0%	0	2 28.6%
その他	0	0	1 14.3%
課題は感じていない	0	0	0

6. 幼児教育所管課が主催する研修・法定研修

● 法定研修における絵本や読み聞かせに係る研修の実施有無

	都道府県 (N=47)	政令市・中核市 (N=73)
両方において実施	3 6.4%	2 2.7%
初任者研修において実施	23 48.9%	6 8.2%
中堅教諭等資質向上研修において実施	0	0
どちらにおいても実施していない	14 29.8%	45 61.6%
無回答	7 14.9%	20 27.4%

● 絵本や読み聞かせに係る研修を実施していない理由(複数回答可)

	都道府県 (N=14)	政令市・中核市 (N=45)
他内容の研修実施の方が優先度が高い	7 50.0%	23 51.1%
実施するにあたりどのような内容を実施すれば良いか分からない	1 7.1%	0
実施するための予算が足りない	1 7.1%	0
実施するための適切な講師が見つからない	0	1 2.2%
その他	6 42.9%	30 66.7%

● 絵本や読み聞かせに係る研修の内容(複数回答可)

	都道府県		政令市・中核市	
	A (N=26)	B (N=3)	A (N=8)	B (N=2)
発達に応じた絵本の選び方	21 80.8%	3 100%	7 87.5%	2 100%
読み聞かせのコツ・ポイント・うまくいかない場合の対処法	22 84.6%	2 66.7%	7 87.5%	2 100%

絵本作家の世界観の意図	8 30.8%	2 66.7%	4 50.0%	0
電子書籍(デジタル絵本やアプリ型絵本)を用いた読み聞かせ	1 3.8%	0	0	0
障害のある子供への読み聞かせ	2 7.7%	1 33.3%	2 25.0%	0
その他	4 15.4%	0	1 12.5%	0

※A:初任者研修、B:中堅教諭等資質向上研修

● 電子書籍を用いた読み聞かせに係る研修の実施状況

➤ 研修の対象(複数回答可)

	都道府県		政令市・中核市	
	A (N=1)	B (N=0)	A (N=0)	B (N=0)
自地方公共団体設置の公立幼稚園教諭	0	0	0	0
域内市区町村設置の幼稚園教諭 (都道府県担当者のみ選択可)	1 100%	0	-	-
私立幼稚園教諭	1 100%	0	0	0
自地方公共団体設置の認定こども園の 保育教諭	0	0	0	0
域内市区町村設置の認定こども園の保 育教諭(都道府県担当者のみ選択可)	1 100%	0	-	-
私立認定こども園保育教諭	1 100%	0	0	0
公立保育園保育士	0	0	0	0
私立保育園保育士	0	0	0	0
その他	0	0	0	0

※A:初任者研修、B:中堅教諭等資質向上研修

➤ 研修の具体的内容(複数回答可)

	都道府県		政令市・中核市	
	A (N=1)	B (N=0)	A (N=0)	B (N=0)
デジタル絵本やアプリ型絵本の基礎知識	0	0	0	0
デジタル絵本やアプリ型絵本と紙の絵本の 違い・使い分け	1 100%	0	0	0
デジタル絵本やアプリ型絵本の注意点	1 100%	0	0	0
デジタル絵本の創作方法	0	0	0	0
その他	0	0	0	0

※A:初任者研修、B:中堅教諭等資質向上研修

➤ 研修の実施に際して感じている課題(複数回答可)

	都道府県 (N=1)	政令市・中核市 (N=0)
基礎的な内容のインプットに留まり、実践的な研修ができていない	1 100%	0
研修企画者等が電子書籍を用いた読み聞かせに関して十分に理解していない	0	0
研修参加者の電子書籍を用いた読み聞かせへの理解度にばらつきがある	0	0

その他	0	0
課題は感じていない	0	0

➤ 研修を実施していない理由（複数回答可）

	都道府県 (N=25)	政令市・中核市 (N=8)
上記内容に関する研修よりも他内容の研修実施の方が優先度が高い	22 88.0%	4 50.0%
上記内容に関する研修としてどのような内容を実施すればよいか分からない	3 12.0%	2 25.0%
上記内容に関する研修を実施するための予算が足りない	2 8.0%	2 25.0%
上記内容に関する研修を実施するための適切な講師が見つからない	5 20.0%	0
その他	4 16.0%	4 50.0%

➤ 今後の研修実施意向

	都道府県 (N=25)	政令市・中核市 (N=8)
実施する予定であり、具体的な内容の検討中	0	0
実施する予定であり、内容は未定	0	0
実施する予定はないが、今後検討したい	18 56.3%	3 37.5%
実施する予定はなく、今後も検討しない	7 21.9%	5 62.5%

● 障害のある子供への読み聞かせに係る研修の実施状況

➤ 研修の対象（複数回答可）

	都道府県		政令市・中核市	
	A (N=2)	B (N=1)	A (N=2)	B (N=0)
自地方公共団体設置の公立幼稚園教諭	0	0	2 100%	0
域内市区町村設置の幼稚園教諭（都道府県担当者のみ選択可）	2 100%	1 100%	0	0
私立幼稚園教諭	2 100%	1 100%	0	0
自地方公共団体設置の認定こども園の保育教諭	0	0	0	0
域内市区町村設置の認定こども園の保育教諭（都道府県担当者のみ選択可）	2 100%	1 100%	0	0
私立認定こども園保育教諭	2 100%	1 100%	0	0
公立保育園保育士	0	0	0	0
私立保育園保育士	0	0	0	0
その他	0	0	0	0

※A:初任者研修、B:中堅教諭等資質向上研修

➤ 研修の具体的な内容(複数回答可)

	都道府県		政令市・中核市	
	A (N=2)	B (N=1)	A (N=2)	B (N=0)
視覚障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	0	1 50.0%	0
聴覚障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	0	1 50.0%	0
肢体不自由の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	0	1 50.0%	0
知的障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	0	1 50.0%	0
発達障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	1 50.0%	1 100%	1 50.0%	0
その他	1 50.0%	0	1 50.0%	0

※A:初任者研修、B:中堅教諭等資質向上研修

➤ 研修の実施に際して感じている課題(複数回答可)

	都道府県 (N=2)	政令市・中核市 (N=2)
基礎的な内容のインプットに留まり、実践的な研修ができていない	1 50.0%	0
研修の企画者等が障害のある子供への読み聞かせに関して十分に理解していない	0	0
研修参加者の障害のある子供への読み聞かせの理解度にばらつきがある	1 50.0%	2 100%
その他	0	0
課題は感じていない	0	0

➤ 研修を実施していない理由(複数回答可)

	都道府県 (N=24)	政令市・中核市 (N=6)
上記内容に関する研修よりも他内容の研修実施の方が優先度が高い	20 83.3%	3 50.0%
上記内容に関する研修としてどのような内容を実施すればよいか分からない	3 12.5%	0
上記内容に関する研修を実施するための予算が足りない	1 4.2%	1 16.7%
上記内容に関する研修を実施するための適切な講師が見つからない	5 20.8%	0
その他	4 16.7%	2 33.3%

➤ 今後の実施意向

	都道府県 (N=24)	政令市・中核市 (N=6)
実施する予定であり、具体的な内容の検討中	0	0
実施する予定であり、内容は未定	0	0
実施する予定はないが、今後検討したい	19 61.3%	3 50.0%
実施する予定はなく、今後も検討しない	5 16.1%	3 50.0%

7. 幼児教育所管課が主催する研修・法定以外の研修

- 法定以外の研修における絵本や読み聞かせに係る研修の実施有無（複数回答可）

	都道府県 (N=47)	政令市・中核市 (N=73)	その他市区町村 (N=1172)
主に3～5年目を対象とする研修で実施	0	5 6.8%	17 1.5%
主に5～15年目を対象とする研修で実施	0	3 4.1%	14 1.2%
主に15～20年目を対象とする研修で実施	0	3 4.1%	9 0.8%
園長等の管理職、理事長等の設置者を対象とする研修で実施	0	1 1.4%	9 0.8%
主任保育者研修で実施	0	3 4.1%	5 0.4%
特別支援教育研修で実施	0	1 1.4%	4 0.3%
乳児保育研修で実施	0	2 2.7%	6 0.5%
その他で実施	10 21.3%	16 21.9%	75 6.4%
実施していない	31 66.0%	36 49.3%	752 64.2%
無回答	6 12.8%	16 21.9%	324 27.6%

- 研修を実施していない理由（複数回答可）

	都道府県 (N=31)	政令市・中核市 (N=36)	その他市区町村 (N=752)
他内容の研修実施の方が優先度が高い	23 74.2%	26 72.2%	380 50.5%
実施するにあたりどのような内容を実施すれば良いか分からない	1 3.2%	2 5.6%	119 15.8%
実施するための予算が足りない	0	1 2.8%	83 11.0%
実施するための適切な講師が見つからない	0	3 8.3%	80 10.6%
その他	9 29.0%	12 33.3%	278 37.0%

- 研修の種別毎の実施内容（複数回答可）

➤ 3～5年経験者研修

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=5)	その他市区町村 (N=17)
発達に応じた絵本の選び方	0	4 80.0%	16 94.1%
読み聞かせのコツ・ポイント・うまくいかない場合の対処法	0	4 80.0%	16 94.1%
絵本作家の世界観の意図	0	3 60.0%	8 47.1%
電子書籍（デジタル絵本やアプリ型絵本）を用いた読み聞かせ	0	1 20.0%	1 5.9%
障害のある子供への読み聞かせ	0	1 20.0%	5 29.4%
その他	0	1 20.0%	0

➤ 5～15年経験者研修

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=3)	その他市区町村 (N=14)
発達に応じた絵本の選び方	0	2 66.7%	13 92.9%
読み聞かせのコツ・ポイント・うまくいかない場合の対処法	0	2 66.7%	12 85.7%
絵本作家の世界観の意図	0	2 66.7%	7 50.0%
電子書籍(デジタル絵本やアプリ型絵本)を用いた読み聞かせ	0	1 33.3%	1 7.1%
障害のある子供への読み聞かせ	0	1 33.3%	5 35.7%
その他	0	1 33.3%	0

➤ 15～20年経験者研修

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=3)	その他市区町村 (N=9)
発達に応じた絵本の選び方	0	2 66.7%	9 100%
読み聞かせのコツ・ポイント・うまくいかない場合の対処法	0	2 66.7%	9 100%
絵本作家の世界観の意図	0	2 66.7%	4 44.4%
電子書籍(デジタル絵本やアプリ型絵本)を用いた読み聞かせ	0	1 33.3%	1 11.1%
障害のある子供への読み聞かせ	0	1 33.3%	4 44.4%
その他	0	1 33.3%	0

➤ 管理職・設置者研修

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=1)	その他市区町村 (N=9)
発達に応じた絵本の選び方	0	1 100%	8 88.9%
読み聞かせのコツ・ポイント・うまくいかない場合の対処法	0	1 100%	7 77.8%
絵本作家の世界観の意図	0	0	3 33.3%
電子書籍(デジタル絵本やアプリ型絵本)を用いた読み聞かせ	0	1 100%	0
障害のある子供への読み聞かせ	0	1 100%	4 44.4%
その他	0	0	0

➤ 主任保育者研修

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=3)	その他市区町村 (N=5)
発達に応じた絵本の選び方	0	2 66.7%	5 100%
読み聞かせのコツ・ポイント・うまくいかない場合の対処法	0	2 66.7%	5 100%
絵本作家の世界観の意図	0	2 66.7%	2 40.0%

電子書籍(デジタル絵本やアプリ型絵本)を用いた読み聞かせ	0	1 33.3%	0
障害のある子供への読み聞かせ	0	1 33.3%	3 60.0%
その他	0	1 33.3%	1 20.0%

➤ 特別支援研修

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=1)	その他市区町村 (N=4)
発達に応じた絵本の選び方	0	1 100%	4 100%
読み聞かせのコツ・ポイント・うまくいかない場合の対処法	0	1 100%	4 100%
絵本作家の世界観の意図	0	0	1 25.0%
電子書籍(デジタル絵本やアプリ型絵本)を用いた読み聞かせ	0	1 100%	
障害のある子供への読み聞かせ	0	1 100%	4 100%
その他	0	0	0

➤ 乳児保育研修

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=2)	その他市区町村 (N=6)
発達に応じた絵本の選び方	0	0	6 100%
読み聞かせのコツ・ポイント・うまくいかない場合の対処法	0	1 50.0%	6 100%
絵本作家の世界観の意図	0	0	3 50.0%
電子書籍(デジタル絵本やアプリ型絵本)を用いた読み聞かせ	0	0	1 16.7%
障害のある子供への読み聞かせ	0	0	2 33.3%
その他	0	1 50.0%	0

➤ その他の研修

	都道府県 (N=10)	政令市・中核市 (N=16)	その他市区町村 (N=75)
発達に応じた絵本の選び方	9 90.0%	14 87.5%	62 82.7%
読み聞かせのコツ・ポイント・うまくいかない場合の対処法	9 90.0%	12 75.0%	60 80.0%
絵本作家の世界観の意図	7 70.0%	6 37.5%	34 45.3%
電子書籍(デジタル絵本やアプリ型絵本)を用いた読み聞かせ	0	2 12.5%	2 2.7%
障害のある子供への読み聞かせ	0	4 25.0%	7 9.3%
その他	5 50.0%	4 25.0%	9 12.0%

● 電子書籍を用いた読み聞かせに係る研修

➤ 研修の対象—3～5年経験研修(複数回答可)

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=1)	その他市区町村 (N=1)
自地方公共団体設置の公立幼稚園教諭	0	1 100%	0
域内市区町村設置の幼稚園教諭(都道府県担当者のみ選択可)	0	0	0
私立幼稚園教諭	0	1 100%	0
自地方公共団体設置の認定こども園の保育教諭	0	0	0
域内市区町村設置の認定こども園の保育教諭(都道府県担当者のみ選択可)	0	0	0
私立認定こども園保育教諭	0	1 100%	0
公立保育園保育士	0	1 100%	0
私立保育園保育士	0	1 100%	0
その他	0	1 100%	0
無回答	0	0	1 100%

➤ 研修の対象—5～15年経験研修(複数回答可)

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=1)	その他市区町村 (N=1)
自地方公共団体設置の公立幼稚園教諭	0	1 100%	0
域内市区町村設置の幼稚園教諭(都道府県担当者のみ選択可)	0	0	0
私立幼稚園教諭	0	1 100%	0
自地方公共団体設置の認定こども園の保育教諭	0	0	0
域内市区町村設置の認定こども園の保育教諭(都道府県担当者のみ選択可)	0	0	0
私立認定こども園保育教諭	0	1 100%	0
公立保育園保育士	0	1 100%	0
私立保育園保育士	0	1 100%	0
その他	0	1 100%	0
無回答	0	0	1 100%

➤ 研修の対象—15～20年経験研修(複数回答可)

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=1)	その他市区町村 (N=1)
自地方公共団体設置の公立幼稚園教諭	0	1 100%	0
域内市区町村設置の幼稚園教諭(都道府県担当者のみ選択可)	0	0	0
私立幼稚園教諭	0	1 100%	0

自地方公共団体設置の認定こども園の保育教諭	0	0	0
域内市区町村設置の認定こども園の保育教諭(都道府県担当者のみ選択可)	0	0	0
私立認定こども園保育教諭	0	1 100%	0
公立保育園保育士	0	1 100%	0
私立保育園保育士	0	1 100%	0
その他	0	1 100%	0
無回答	0	0	1 100%

➤ 研修の対象—管理職、設置者研修(複数回答可)

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=1)	その他市区町村 (N=0)
自地方公共団体設置の公立幼稚園教諭	0	1 100%	0
域内市区町村設置の幼稚園教諭(都道府県担当者のみ選択可)	0	0	0
私立幼稚園教諭	0	1 100%	0
自地方公共団体設置の認定こども園の保育教諭	0	0	0
域内市区町村設置の認定こども園の保育教諭(都道府県担当者のみ選択可)	0	0	0
私立認定こども園保育教諭	0	1 100%	0
公立保育園保育士	0	1 100%	0
私立保育園保育士	0	1 100%	0
その他	0	1 100%	0

➤ 研修の対象—主任保育者研修(複数回答可)

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=1)	その他市区町村 (N=0)
自地方公共団体設置の公立幼稚園教諭	0	1 100%	0
域内市区町村設置の幼稚園教諭(都道府県担当者のみ選択可)	0	0	0
私立幼稚園教諭	0	1 100%	0
自地方公共団体設置の認定こども園の保育教諭	0	0	0
域内市区町村設置の認定こども園の保育教諭(都道府県担当者のみ選択可)	0	0	0
私立認定こども園保育教諭	0	1 100%	0
公立保育園保育士	0	1 100%	0
私立保育園保育士	0	1 100%	0
その他	0	1 100%	0

➤ 研修の対象—特別支援教育研修(複数回答可)

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=1)	その他市区町村 (N=0)
自地方公共団体設置の公立幼稚園教諭	0	1 100%	0
域内市区町村設置の幼稚園教諭(都道府県担当者のみ選択可)	0	0	0
私立幼稚園教諭	0	1 100%	0
自地方公共団体設置の認定こども園の保育教諭	0	0	0
域内市区町村設置の認定こども園の保育教諭(都道府県担当者のみ選択可)	0	0	0
私立認定こども園保育教諭	0	1 100%	0
公立保育園保育士	0	1 100%	0
私立保育園保育士	0	1 100%	0
その他	0	1 100%	0

➤ 研修の対象—乳児保育研修(複数回答可)

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=1)	その他市区町村 (N=1)
自地方公共団体設置の公立幼稚園教諭	0	1 100%	0
域内市区町村設置の幼稚園教諭(都道府県担当者のみ選択可)	0	0	0
私立幼稚園教諭	0	1 100%	0
自地方公共団体設置の認定こども園の保育教諭	0	0	0
域内市区町村設置の認定こども園の保育教諭(都道府県担当者のみ選択可)	0	0	0
私立認定こども園保育教諭	0	1 100%	0
公立保育園保育士	0	1 100%	0
私立保育園保育士	0	1 100%	0
その他	0	1 100%	0
無回答	0	0	1 100%

➤ 研修の対象—その他の研修(複数回答可)

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=2)	その他市区町村 (N=2)
自地方公共団体設置の公立幼稚園教諭	0	1 50.0%	1 50.0%
域内市区町村設置の幼稚園教諭(都道府県担当者のみ選択可)	0	0	0
私立幼稚園教諭	0	0	0
自地方公共団体設置の認定こども園の保育教諭	0	0	0
域内市区町村設置の認定こども園の保育教諭(都道府県担当者のみ選択可)	0	0	0

私立認定こども園保育教諭	0	0	0
公立保育園保育士	0	0	0
私立保育園保育士	0	0	0
その他	0	0	0
無回答	0	0	1 50.0%

➤ 研修の具体的内容—3～5年経験者研修（複数回答可）

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=1)	その他市区町村 (N=1)
デジタル絵本やアプリ型絵本の基礎知識	0	1 100%	0
デジタル絵本やアプリ型絵本と紙の絵本の違い・使い分け	0	1 100%	0
デジタル絵本やアプリ型絵本の注意点	0	1 100%	0
デジタル絵本の創作方法	0	1 100%	0
その他	0	0	0
無回答	0	0	1 100%

➤ 研修の具体的内容—5～15年経験者研修（複数回答可）

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=1)	その他市区町村 (N=1)
デジタル絵本やアプリ型絵本の基礎知識	0	1 100%	0
デジタル絵本やアプリ型絵本と紙の絵本の違い・使い分け	0	1 100%	0
デジタル絵本やアプリ型絵本の注意点	0	1 100%	0
デジタル絵本の創作方法	0	1 100%	0
その他	0	0	0
無回答	0	0	1 100%

➤ 研修の具体的内容—15～20年経験者研修（複数回答可）

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=1)	その他市区町村 (N=1)
デジタル絵本やアプリ型絵本の基礎知識	0	1 100%	0
デジタル絵本やアプリ型絵本と紙の絵本の違い・使い分け	0	1 100%	0
デジタル絵本やアプリ型絵本の注意点	0	1 100%	0
デジタル絵本の創作方法	0	1 100%	0
その他	0	0	0
無回答	0	0	1 100%

➤ 研修の具体的内容—管理職、設置者を対象とする研修（複数回答可）

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=1)	その他市区町村 (N=0)
デジタル絵本やアプリ型絵本の基礎知識	0	1 100%	0
デジタル絵本やアプリ型絵本と紙の絵本の違い・使い分け	0	1 100%	0
デジタル絵本やアプリ型絵本の注意点	0	1 100%	0
デジタル絵本の創作方法	0	1 100%	0
その他	0	0	0

➤ 研修の具体的内容—主任保育者研修（複数回答可）

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=1)	その他市区町村 (N=0)
デジタル絵本やアプリ型絵本の基礎知識	0	1 100%	0
デジタル絵本やアプリ型絵本と紙の絵本の違い・使い分け	0	1 100%	0
デジタル絵本やアプリ型絵本の注意点	0	1 100%	0
デジタル絵本の創作方法	0	1 100%	0
その他	0	0	0

➤ 研修の具体的内容—特別支援教育研修（複数回答可）

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=1)	その他市区町村 (N=0)
デジタル絵本やアプリ型絵本の基礎知識	0	1 100%	0
デジタル絵本やアプリ型絵本と紙の絵本の違い・使い分け	0	1 100%	0
デジタル絵本やアプリ型絵本の注意点	0	1 100%	0
デジタル絵本の創作方法	0	1 100%	0
その他	0	0	0

➤ 研修の具体的内容—乳児保育研修（複数回答可）

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=1)	その他市区町村 (N=1)
デジタル絵本やアプリ型絵本の基礎知識	0	1 100%	0
デジタル絵本やアプリ型絵本と紙の絵本の違い・使い分け	0	1 100%	0
デジタル絵本やアプリ型絵本の注意点	0	1 100%	0
デジタル絵本の創作方法	0	1 100%	0
その他	0	0	0
無回答	0	0	1 100%

➤ 研修の具体的内容—その他の研修（複数回答可）

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=2)	その他市区町村 (N=2)
デジタル絵本やアプリ型絵本の基礎知識	0	1 50.0%	1 50.0%
デジタル絵本やアプリ型絵本と紙の絵本の違い・使い分け	0	2 100%	0
デジタル絵本やアプリ型絵本の注意点	0	1 50.0%	0
デジタル絵本の創作方法	0	2 100%	0
その他	0	0	0
無回答	0	0	1 50.0%

➤ 研修の実施に際して感じている課題（複数回答可）

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=2)	その他市区町村 (N=3)
基礎的な内容のインプットに留まり、実践的な研修ができていない	0	0	1 33.3%
研修企画者等が電子書籍を用いた読み聞かせに関して十分に理解していない	0	0	0
研修参加者の電子書籍を用いた読み聞かせへの理解度にばらつきがある	0	1 50.0%	0
その他	0	0	0
課題は感じていない	0	1 50.0%	1 33.3%
無回答	0	0	1 33.3%

➤ 研修を実施していない理由（複数回答可）

	都道府県 (N=10)	政令市・中核市 (N=19)	その他市区町村 (N=93)
上記内容に関する研修よりも他内容の研修実施の方が優先度が高い	9 90.0%	11 57.9%	53 57.0%
上記内容に関する研修としてどのような内容を実施すればよいか分からない	2 20.0%	2 10.5%	18 19.4%
上記内容に関する研修を実施するための予算が足りない	4 40.0%	1 5.3%	10 10.8%
上記内容に関する研修を実施するための適切な講師が見つからない	4 40.0%	3 15.8%	8 8.6%
その他	1 10.0%	6 31.6%	22 23.7%

➤ 今後の実施意向

	都道府県 (N=10)	政令市・中核市 (N=19)	その他市区町村 (N=93)
基礎的な内容のインプットに留まり、実践的な研修ができていない	0	0	1 1.1%
研修企画者等が電子書籍を用いた読み聞かせに関して十分に理解していない	1 10.0%	0	1 1.1%
研修参加者の電子書籍を用いた読み聞かせへの理解度にばらつきがある	5 50.0%	11 57.9%	56 60.2%
その他	4 40.0%	7 36.8%	24 25.8%
無回答	0	1 5.3%	11 11.8%

● 障害のある子供への読み聞かせに係る研修の実施状況

➤ 研修の対象—3～5年経験研修(複数回答可)

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=1)	その他市区町村 (N=5)
自地方公共団体設置の公立幼稚園教諭	0	1 100%	3 60.0%
域内市区町村設置の幼稚園教諭(都道府県担当者のみ選択可)	0	0	0
私立幼稚園教諭	0	1 100%	0
自地方公共団体設置の認定こども園の保育教諭	0	0	1 20.0%
域内市区町村設置の認定こども園の保育教諭(都道府県担当者のみ選択可)	0	0	0
私立認定こども園保育教諭	0	1 100%	1 20.0%
公立保育園保育士	0	1 100%	1 20.0%
私立保育園保育士	0	1 100%	1 20.0%
その他	0	1 100%	0

➤ 研修の対象—5～15年経験研修(複数回答可)

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=1)	その他市区町村 (N=5)
自地方公共団体設置の公立幼稚園教諭	0	1 100%	3 60.0%
域内市区町村設置の幼稚園教諭(都道府県担当者のみ選択可)	0	0	0
私立幼稚園教諭	0	1 100%	0
自地方公共団体設置の認定こども園の保育教諭	0	0	1 20.0%
域内市区町村設置の認定こども園の保育教諭(都道府県担当者のみ選択可)	0	0	0
私立認定こども園保育教諭	0	1 100%	0
公立保育園保育士	0	1 100%	0
私立保育園保育士	0	1 100%	0
その他	0	1 100%	0

➤ 研修の対象—15～20年経験研修(複数回答可)

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=1)	その他市区町村 (N=4)
自地方公共団体設置の公立幼稚園教諭	0	1 100%	2 50.0%
域内市区町村設置の幼稚園教諭(都道府県担当者のみ選択可)	0	0	0
私立幼稚園教諭	0	1 100%	0
自地方公共団体設置の認定こども園の保育教諭	0	0	1 25.0%
域内市区町村設置の認定こども園の保育教諭(都道府県担当者のみ選択可)	0	0	0

私立認定こども園保育教諭	0	1 100%	0
公立保育園保育士	0	1 100%	0
私立保育園保育士	0	1 100%	0
その他	0	1 100%	0

➤ 研修の対象—管理職、設置者研修（複数回答可）

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=1)	その他市区町村 (N=4)
自地方公共団体設置の公立幼稚園教諭	0	1 100%	1 25.0%
域内市区町村設置の幼稚園教諭（都道府県担当者のみ選択可）	0	0	0
私立幼稚園教諭	0	1 100%	0
自地方公共団体設置の認定こども園の保育教諭	0	0	1 25.0%
域内市区町村設置の認定こども園の保育教諭（都道府県担当者のみ選択可）	0	0	0
私立認定こども園保育教諭	0	1 100%	0
公立保育園保育士	0	1 100%	0
私立保育園保育士	0	1 100%	0
その他	0	1 100%	0

➤ 研修の対象—主任保育者研修（複数回答可）

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=1)	その他市区町村 (N=3)
自地方公共団体設置の公立幼稚園教諭	0	1 100%	1 33.3%
域内市区町村設置の幼稚園教諭（都道府県担当者のみ選択可）	0	0	0
私立幼稚園教諭	0	1 100%	0
自地方公共団体設置の認定こども園の保育教諭	0	0	1 33.3%
域内市区町村設置の認定こども園の保育教諭（都道府県担当者のみ選択可）	0	0	0
私立認定こども園保育教諭	0	1 100%	0
公立保育園保育士	0	1 100%	0
私立保育園保育士	0	1 100%	0
その他	0	1 100%	0

➤ 研修の対象—特別支援教育研修（複数回答可）

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=1)	その他市区町村 (N=4)
自地方公共団体設置の公立幼稚園教諭	0	0	1 25.0%

域内市区町村設置の幼稚園教諭(都道府県担当者のみ選択可)	0	0	0
私立幼稚園教諭	0	1 100%	0
自地方公共団体設置の認定こども園の保育教諭	0	0	0
域内市区町村設置の認定こども園の保育教諭(都道府県担当者のみ選択可)	0	0	0
私立認定こども園保育教諭	0	1 100%	1 25.0%
公立保育園保育士	0	1 100%	1 25.0%
私立保育園保育士	0	1 100%	1 25.0%
その他	0	1 100%	0

➤ 研修の対象—乳児保育研修(複数回答可)

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=1)	その他市区町村 (N=2)
自地方公共団体設置の公立幼稚園教諭	0	1 100%	0
域内市区町村設置の幼稚園教諭(都道府県担当者のみ選択可)	0	0	0
私立幼稚園教諭	0	1 100%	0
自地方公共団体設置の認定こども園の保育教諭	0	0	0
域内市区町村設置の認定こども園の保育教諭(都道府県担当者のみ選択可)	0	0	0
私立認定こども園保育教諭	0	1 100%	0
公立保育園保育士	0	1 100%	0
私立保育園保育士	0	1 100%	0
その他	0	1 100%	0

➤ 研修の対象—その他の研修(複数回答可)

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=4)	その他市区町村 (N=7)
自地方公共団体設置の公立幼稚園教諭	0	3 75.0%	3 42.9%
域内市区町村設置の幼稚園教諭(都道府県担当者のみ選択可)	0	0	0
私立幼稚園教諭	0	0	1 14.3%
自地方公共団体設置の認定こども園の保育教諭	0	1 100%	1 14.3%
域内市区町村設置の認定こども園の保育教諭(都道府県担当者のみ選択可)	0	0	0
私立認定こども園保育教諭	0	1 25.0%	1 14.3%
公立保育園保育士	0	1 25.0%	1 14.3%
私立保育園保育士	0	1 25.0%	1 14.3%
その他	0	0	0

➤ 研修の具体的内容—3～5年経験者研修（複数回答可）

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=1)	その他市区町村 (N=5)
視覚障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	0	0
聴覚障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	0	0
肢体不自由の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	0	0
知的障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	0	0
発達障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	1 100%	0
その他	0	0	0
無回答	0	0	5 100%

➤ 研修の具体的内容—5～15年経験者研修（複数回答可）

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=1)	その他市区町村 (N=5)
視覚障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	0	0
聴覚障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	0	0
肢体不自由の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	0	0
知的障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	0	0
発達障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	1 100%	0
その他	0	0	0
無回答	0	0	5 100%

➤ 研修の具体的内容—15～20年経験者研修（複数回答可）

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=1)	その他市区町村 (N=4)
視覚障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	0	0
聴覚障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	0	0
肢体不自由の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	0	0
知的障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	0	0
発達障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	1 100%	0
その他	0	0	0
無回答	0	0	4 100%

➤ 研修の具体的内容—管理職、設置者経験者研修（複数回答可）

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=1)	その他市区町村 (N=4)
視覚障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	0	0

聴覚障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	0	0
肢体不自由の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	0	0
知的障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	0	0
発達障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	1 100%	0
その他	0	0	0
無回答	0	0	4 100%

➤ 研修の具体的内容—主任保育者研修（複数回答可）

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=1)	その他市区町村 (N=3)
視覚障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	0	0
聴覚障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	0	0
肢体不自由の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	0	0
知的障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	0	0
発達障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	1 100%	0
その他	0	0	0
無回答	0	0	3 100%

➤ 研修の具体的内容—特別支援教育研修（複数回答可）

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=1)	その他市区町村 (N=4)
視覚障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	0	0
聴覚障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	0	0
肢体不自由の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	0	0
知的障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	0	0
発達障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	1 100%	0
その他	0	0	0
無回答	0	0	4 100%

➤ 研修の具体的内容—乳児保育研修（複数回答可）

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=1)	その他市区町村 (N=1)
視覚障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	0	0
聴覚障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	0	0
肢体不自由の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	0	0
知的障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	0	0
発達障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	1 100%	0

その他	0	0	0
無回答	0	0	1 100%

➤ 研修の具体的内容—その他の研修（複数回答可）

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=4)	その他市区町村 (N=7)
視覚障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	0	0
聴覚障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	0	0
肢体不自由の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	0	0
知的障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	0	1 14.3%
発達障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	1 25.0%	2 28.6%
その他	0	1 25.0%	0

➤ 研修の実施に際して感じている課題（複数回答可）

	都道府県 (N=0)	政令市・中核市 (N=4)	その他市区町村 (N=15)
基礎的な内容のインプットに留まり、実践的な研修ができていない	0	0	3 20.0%
研修企画者等が障害のある子供への読み聞かせについて十分に理解していない	0	1 25.0%	0
研修参加者の障害のある子供への読み聞かせへの理解度にばらつきがある	0	2 50.0%	3 20.0%
その他	0	0	1 6.7%
課題は感じていない	0	2 50.0%	2 13.3%

➤ 研修を実施していない理由（複数回答可）

	都道府県 (N=10)	政令市・中核市 (N=17)	その他市区町村 (N=81)
上記内容に関する研修よりも他内容の研修実施の方が優先度が高い	9 90.0%	11 64.7%	33 40.7%
上記内容に関する研修としてどのような内容を実施すればよいか分からない	1 10.0%	1 5.9%	16 19.8%
上記内容に関する研修を実施するための予算が足りない	1 10.0%	2 11.8%	6 7.4%
上記内容に関する研修を実施するための適切な講師が見つからない	2 20.0%	3 17.6%	17 21.0%
その他	0	4 23.5%	16 19.8%

➤ 今後の実施意向

	都道府県 (N=10)	政令市・中核市 (N=17)	その他市区町村 (N=81)
実施する予定であり、具体的な内容の検討中	0	0	0
実施する予定であり、内容は未定	1 10.0%	0	6 7.4%

実施する予定はないが、今後検討したい	4 40.0%	13 76.5%	52 64.2%
実施する予定はなく、今後も検討しない	5 50.0%	5 29.4%	14 17.3%
無回答	0	0	9 11.1%

8. 保育所所管課が主催する研修

● 保育士研修の実施有無

	都道府県 (N=47)	政令市・中核市 (N=73)	その他市区町村 (N=1173)
実施している	23 48.9%	59 80.8%	386 32.9%
実施していない	19 40.4%	9 12.3%	675 57.5%
無回答	5 10.6%	5 6.8%	111 9.5%

● 保育士研修における絵本や読み聞かせに係る研修の実施有無

	都道府県 (N=23)	政令市・中核市 (N=59)	その他市区町村 (N=386)
実施している	8 34.8%	17 28.8%	76 19.7%
実施していない	15 65.2%	42 71.2%	310 80.3%

● 研修を実施していない理由(複数回答可)

	都道府県 (N=15)	政令市・中核市 (N=42)	その他市区町村 (N=310)
他内容の研修実施の方が優先度が高い	14 93.3%	32 76.2%	264 85.2%
実施するにあたりどのような内容を実施すれば良いか分からない	2 13.3%	1 2.4%	53 17.1%
実施するための予算が足りない	1 6.7%	3 7.1%	37 11.9%
実施するための適切な講師が見つからない	0	2 4.4%	36 11.6%
その他	0	17 40.5%	71 22.9%

● 研修の実施内容(複数回答可)

	都道府県 (N=8)	政令市・中核市 (N=17)	その他市区町村 (N=76)
年齢に応じた絵本の選び方	6 75.0%	14 82.4%	69 90.8%
読み聞かせのコツ・ポイント・うまくいかない場合の対処法	8 100%	15 88.2%	68 89.5%
絵本作家の世界観の意図	4 50.0%	4 23.5%	28 36.8%
電子書籍(デジタル絵本やアプリ型絵本)を用いた読み聞かせ	1 12.5%	0	0
障害のある子供への読み聞かせ	1 12.5%	1 5.9%	9 11.8%
その他	2 25.0%	5 29.4%	7 9.2%

● 電子書籍を用いた読み聞かせに係る研修の実施状況

➤ 研修の対象（複数回答可）

	都道府県 (N=1)	政令市・中核市 (N=0)	その他市区町村 (N=0)
自地方公共団体設置の公立保育園保育士	0	0	0
域内市区町村設置の公立保育園保育士 (都道府県担当者のみ選択可)	0	0	0
私立保育園保育士	0	0	0
自地方公共団体設置の認定こども園の保育教諭	0	0	0
域内市区町村設置の認定こども園の保育教諭 (都道府県担当者のみ選択可)	1 100%	0	0
私立認定こども園の保育教諭	1 100%	0	0
公立幼稚園教諭	0	0	0
私立幼稚園教諭	0	0	0
その他	0	0	0

➤ 研修の具体的内容（複数回答可）

	都道府県 (N=1)	政令市・中核市 (N=0)	その他市区町村 (N=0)
デジタル絵本やアプリ型絵本の基礎知識	0	0	0
デジタル絵本やアプリ型絵本と紙の絵本の違い・使い分け	1 100%	0	0
デジタル絵本やアプリ型絵本の注意点	1 100%	0	0
デジタル絵本の創作方法	0	0	0
その他	0	0	0

➤ 実施に際して感じている課題（複数回答可）

	都道府県 (N=1)	政令市・中核市 (N=0)	その他市区町村 (N=0)
基礎的な内容のインプットに留まり、実践的な研修ができていない	1 100%	0	0
研修の企画者等がデジタル社会に対応した読書活動に関して十分に理解していない	0	0	0
研修参加者のデジタル社会に対応した読書活動への理解度にばらつきがある	0	0	0
その他	0	0	0
課題は感じていない	0	0	0

➤ 研修を実施していない理由（複数回答可）

	都道府県 (N=7)	政令市・中核市 (N=17)	その他市区町村 (N=76)
上記内容に関する研修よりも他内容の研修実施の方が優先度が高い	5 71.4%	9 52.9%	51 67.1%
上記内容に関する研修としてどのような内容を実施すればよいか分からない	0	1 5.9%	11 14.5%
上記内容に関する研修を実施するための予算が足りない	1 14.3%	0	5 6.6%
上記内容に関する研修を実施するための適切な講師が見つからない	0	3 17.6%	6 7.9%
その他	2 28.6%	8 47.1%	25 32.9%

➤ 今後の実施意向

	都道府県 (N=7)	政令市・中核市 (N=17)	その他市区町村 (N=76)
実施する予定であり、具体的な内容の検討中	0	0	0
実施する予定であり、内容は未定	0	0	0
実施する予定はないが、今後検討したい	4 57.1%	4 23.5%	37 48.7%
実施する予定はなく、今後も検討しない	2 28.6%	12 70.6%	36 47.4%
無回答	1 14.3%	1 5.9%	5 6.6%

● 障害のある子供への読み聞かせにかかる研修の実施状況

➤ 研修の実施対象(複数回答可)

	都道府県 (N=1)	政令市・中核市 (N=1)	その他市区町村 (N=9)
自地方公共団体設置の公立保育園保育士	0	1 100%	8 88.9%
域内市区町村設置の公立保育園保育士 (都道府県担当者のみ選択可)	0	0	1 11.1%
私立保育園保育士	0	0	3 33.3%
自地方公共団体設置の認定こども園の保育教諭	0	0	2 22.2%
域内市区町村設置の認定こども園の保育教諭 (都道府県担当者のみ選択可)	1 100%	0	0
私立認定こども園の保育教諭	1 100%	0	1 11.1%
公立幼稚園教諭	0	0	1 11.1%
私立幼稚園教諭	0	0	1 11.1%
その他	0	0	0

➤ 研修の具体的な内容(複数回答可)

	都道府県 (N=1)	政令市・中核市 (N=1)	その他市区町村 (N=9)
視覚障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	0	1 11.1%
聴覚障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	0	1 11.1%
肢体不自由の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	0	2 22.2%
知的障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	1 100%	7 77.8%
発達障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫	0	1 100%	9 100%
その他	1 100%	0	0

➤ 研修の実施に際して感じている課題(複数回答可)

	都道府県 (N=1)	政令市・中核市 (N=1)	その他市区町 (N=9)
基礎的な内容のインプットに留まり、実践的な研修ができていない	1 100%	1 100%	2 22.2%

研修企画者等が障害のある子供への読み聞かせについて十分に理解していない	0	0	0
研修参加者の障害のある子供への読み聞かせへの理解度にばらつきがある	0	0	2 22.2%
その他	0	0	2 22.2%
課題は感じていない	0	0	3 33.3%

➤ 研修を実施していない理由(複数回答可能)

	都道府県 (N=7)	政令市・中核市 (N=16)	その他市区町村 (N=67)
上記内容に関する研修よりも他内容の研修実施の方が優先度が高い	4 57.1%	10 62.5%	33 49.3%
上記内容に関する研修としてどのような内容を実施すればよいか分からない	1 14.3%	3 18.8%	12 17.9%
上記内容に関する研修を実施するための予算が足りない	1 14.3%	1 6.3%	2 3.0%
上記内容に関する研修を実施するための適切な講師が見つからない	0	2 12.5%	7 10.4%
その他	3 42.9%	2 12.5%	25 37.3%

➤ 今後の実施意向

	都道府県 (N=7)	政令市・中核市 (N=16)	その他市区町村 (N=67)
実施する予定であり、具体的な内容の検討中	0	0	0
実施する予定であり、内容は未定	0	0	5 7.5%
実施する予定はないが、今後検討したい	4 57.1%	9 56.3%	43 64.2%
実施する予定はなく、今後も検討しない	2 28.6%	6 37.5%	16 23.9%
無回答	1 14.3%	1 6.3%	5 7.5%